

昭和四十年運輸省令第三十九号

海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令

船舶安全法（昭和八年法律第十一号）第十六条の規定を実施するため、海上における人命の安全のための国際条約及び国際満載喫水線条約による証書に関する省令を次のように定める。

（総トン数）

第一条 この省令を適用する場合における総トン数は、船舶安全法施行規則（昭和三十八年運輸省令第四十一号）第六十六条の二の総トン数とする。

（定義）

第一条の二 この省令において「安全条約」とは、千九百七十四年の海上における人命の安全のための国際条約をいう。

2 この省令において「安全条約議定書」とは、千九百七十四年の海上における人命の安全のための国際条約に関する千九百八十八年の議定書をいう。

3 この省令において「国際満載喫水線条約」とは、千九百六十六年の満載喫水線に関する国際条約をいう。

4 この省令において「国際満載喫水線条約議定書」とは、千九百六十六年の満載喫水線に関する国際条約の千九百八十八年の議定書をいう。

5 この省令において「汚染防止条約」とは、千九百七十三年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する千九百七十八年の議定書をいう。

6 この省令において「有害防汚方法規制条約」とは、二千一年の船舶の有害な防汚方法の規制に関する国際条約をいう。

7 この省令において「国際航海」とは、船舶安全法施行規則第一条第一項の国際航海をいう。

8 この省令において「貨物船」とは、旅客船及び船舶安全法施行規則第一条第二項第一号の船舶以外の船舶をいう。

9 この省令において「タンカー」とは、船舶救命設備規則（昭和四十年運輸省令第三十六号）第一条の二第六項のタンカーをいう。

10 この省令において「照射済核燃料等運送船」とは、危険物船舶運送及び貯蔵規則（昭和三十二年運輸省令第三十号）第四十五条に規定する船舶であつて同令別表第四の甲種貨物又は乙種貨物を運送するものをいう。

11 この省令において「液化ガスばら積船」とは、危険物船舶運送及び貯蔵規則第四百四十二条の液化ガスばら積船をいう。

12 この省令において「液体化学薬品ばら積船」とは、危険物船舶運送及び貯蔵規則第二百五十七条の液体化学薬品ばら積船をいう。

13 この省令において「高速船」とは、管海官庁が千九百七十四年の海上における人命の安全のための国際条約附属書第十章第一規則に規定する高速船コードに従つて指示するところにより当該船舶が船舶安全法（昭和八年法律第十一号）第二条第一項に掲げる事項を施設し、かつ、同法第三条の規定による満載喫水線の標示をしている旨及び当該船舶に係る航行上の条件が、船舶安全法施行規則第十三条の五第二項の規定により記入された船舶検査証書を受有する船舶をいう。

14 この省令において「極海域航行船」とは、船舶設備規程（昭和九年通信省令第六号）第二条第六項に規定する極海域航行船をいう。

15 この省令において「条約証書」とは、旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書、免除証書、高速船安全証書、高速船航行条件証書、極海域航行船証書、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書及び国際防汚方法証書をいう。

16 この省令において「管海官庁」とは、船舶安全法施行規則第一条第十四項の管海官庁をいう。

17 この省令において「船級協会」とは、船舶安全法第八条の登録を受けた船級協会をいう。

18 この省令において「証書発給船級協会」とは、船舶安全法第二十九条ノ三第二項の登録を受けた船級協会をいう。

（交付）

第二条 管海官庁は、国際航海に従事する船舶（推進機関を有しない船舶及び船舶安全法施行規則第一条第五項の小型兼用船であつて漁ろうをする間のみ国際航海をするものを除く。）であつて次の各号に掲げるものの所有者に対し、その者の申請によりそれぞれ当該各号に掲げる条約証書を交付するものとする。ただし、次項の免除証書により当該条約証書に係る要件の全部を免除された条約証書については、この限りでない。

一 旅客船（第二号及び第八号に掲げる船舶を除く。） 旅客船安全証書（第一号様式）

二 原子力旅客船 原子力旅客船安全証書（第一号の二様式）

三 総トン数五百トン以上の貨物船（第七号に掲げる船舶を除く。） 貨物船安全構造証書（第二号様式）、貨物船安全設備証書（第三号様式）及び貨物船安全無線証書（第四号様式）又は貨物船安全証書（第五号様式）

四 総トン数三百トン以上五百トン未満の貨物船 貨物船安全無線証書

五 照射済核燃料等運送船 国際照射済核燃料等運送船適合証書（第五号の二様式）

六 液化ガスばら積船（危険物船舶運送及び貯蔵規則第四百四十二条ただし書に規定する船舶を除く。） 国際液化ガスばら積船適合証書（第五号の二の二様式）

七 液体化学薬品ばら積船（危険物船舶運送及び貯蔵規則第二百五十七条ただし書及び第二百五十七条の二に規定する船舶を除く。） 国際液体化学薬品ばら積船適合証書（第五号の三様式）

八 高速船 高速船安全証書（第六号の二様式）及び高速船航行条件証書（第六号の三様式）

九 極海域航行船 極海域航行船証書（第六号の四様式）

2 管海官庁は、国際航海に従事する船舶（推進機関を有しない船舶、船舶安全法施行規則第一条第五項の小型兼用船であつて漁ろうをする間のみ国際航海をするもの及び前項第八号に掲げる船舶を除く。）であつて次の各号に掲げるものの所有者に対し、それぞれ当該各号に掲げる場合には、その者の申請により免除証書（第六号様式）を交付するものとする。

一 旅客船又は総トン数五百トン以上の貨物船 船舶設備規程、漁船特殊規程（昭和九年通信省・農林省令）、船舶区画規程（昭和二十七年運輸省令第九十七号）、船舶機関規則（昭和五十九年運輸省令第二十八号）、危険物船舶運送及び貯蔵規則、船舶救命設備規則、船舶消防設備規則（昭和四十年運輸省令第三十七号）又は船舶防火構造規則（昭和五十五年運輸省令第十一号）の定めるところにより条約証書（国際満載喫水線証書及び国際満載喫水線免除証書を除く。）に係る要件の一部又は全部を免除されたとき。

二 旅客船又は総トン数三百トン以上の貨物船 船舶安全法第九条第二項の臨時航行許可証（以下単に「臨時航行許可証」という。）の交付を受け、又は船舶安全法施行規則第四条第一項第一号、第五号若しくは第六号の許可を受けたとき。

3 管海官庁は、旅客船又は貨物船であつて、国際航海に従事する長さ二十四メートル以上のもの（次項において「条約適用船」という。）の所有者に対し、その者の申請により国際満載喫水線証書（第七号様式）を交付するものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当する船舶にあつては、この限りでない。

一 次項の国際満載喫水線免除証書により国際満載喫水線証書に係る要件の全部を免除された船舶

二 高速船

- 4 管海官庁は、条約適用船であつて次の各号に掲げるものの所有者に対し、その者の申請により国際満載喫水線免除証書（第八号様式）を交付するものとする。
- 一 潜水船、船舶安全法施行規則第三条第一項第一号及び第二号に規定する船舶並びに臨時航行許可証の交付を受けた船舶
 - 二 船舶設備規程、満載喫水線規則（昭和四十三年運輸省令第三十三号）又は船舶構造規則（平成十年運輸省令第十六号）の定めるところにより国際満載喫水線証書に係る要件の一部又は全部を免除された船舶
- 5 管海官庁は、国際航海に従事する総トン数（船舶のトン数の測度に関する法律（昭和五十五年法律第四十号）第四条第一項の国際総トン数をいう。次項において同じ。）四百トン以上の船舶の所有者に対し、その者の申請により国際防汚方法証書（第八号の二様式）を交付するものとする。
- 6 管海官庁は、国際航海に従事しない総トン数四百トン以上の船舶の所有者に対し、その者の申請により国際防汚方法証書を交付することができる。
- 7 管海官庁は、船舶検査証書又は臨時航行許可証を有しない船舶については、前各項の規定による条約証書の交付をしてはならない。（交付申請）

第三条 条約証書の交付を受けようとする者は、条約証書交付等申請書（第九号様式）に次に掲げる書類を添えて管海官庁に提出しなければならない。

- 一 船舶検査証書及び船舶検査手帳又は臨時航行許可証及び船舶検査手帳（交付を受けている船舶に限る。）
- 二 海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳又は臨時海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳（交付を受けている船舶に限る。）（海洋汚染等防止証書又は臨時海洋汚染等防止証書の交付を受けている船舶が国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受ける場合に限る。）
- 三 電波法（昭和二十五年法律第百三十一号）第十四条の免許状の写し又は同法第六十条の無線検査簿（旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書又は高速船安全証書及び高速船航行条件証書の交付を受ける場合に限る。）（有効期間）

第四条 次の各号に掲げる条約証書の有効期間は、交付の日からそれぞれ当該各号に掲げる日までとする。

- 一 旅客船安全証書及び極海域航行船証書（旅客船（原子力船を除く。）に係るものに限る。） 当該証書の交付の日後最初に行われる中間検査に係る検査基準日（船舶安全法施行規則第十八条第二項の表備考第二号（同条第七項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）に規定する検査基準日をいう。次項第一号において同じ。）又は船舶検査証書の有効期間が満了する日のいずれか早い日
 - 二 原子力旅客船安全証書及び極海域航行船証書（旅客船（原子力船に限る。）に係るものに限る。） 当該証書の交付の日後最初に行われる中間検査の日（船舶安全法施行規則第十八条第二項の表第二号下欄に掲げる日をいう。）又は船舶検査証書の有効期間が満了する日のいずれか早い日
 - 三 貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書、極海域航行船証書（旅客船に係るものを除く。）並びに国際満載喫水線証書 船舶検査証書の有効期間が満了する日
- 2 次の各号に掲げる免除証書及び国際満載喫水線免除証書の有効期間は、交付の日からそれぞれ当該各号に掲げる日までとする。
- 一 旅客船安全証書に係る要件の一部又は全部を免除する免除証書 当該証書の交付の日後最初に行われる中間検査に係る検査基準日又は船舶検査証書の有効期間が満了する日のいずれか早い日
 - 二 貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書又は貨物船安全証書に係る要件の一部又は全部を免除する免除証書及び国際満載喫水線免除証書 船舶検査証書の有効期間が満了する日
- 3 前二項の規定にかかわらず、臨時航行許可証又は船舶安全法施行規則第三十八条第三項の臨時変更証の交付を受けた船舶の条約証書の有効期間の終期は、当該臨時航行許可証又は臨時変更証の有効期間の満了する日とする。
- 4 第一項各号又は第二項各号に掲げる従前の条約証書の有効期間の満了前に、定期検査（船舶安全法第八条の船舶にあつては、船級協会が同条の規定により行う定期検査に相当する検査。以下「定期検査等」という。）又は中間検査（第一項第一号及び第二号並びに第二項第一号に掲げる条約証書の交付を受けた船舶が受けるものに限る。以下この条、次条及び第五条の二において同じ。）を受け、当該定期検査等又は中間検査に係る条約証書の交付を受けた場合には、従前の条約証書の有効期間は、満了したものとみなす。（有効期間の延長）

第五条 管海官庁又は日本の領事官は、条約証書（原子力旅客船安全証書、極海域航行船証書（旅客船（原子力船に限る。）に係るものに限る。）及び国際防汚方法証書を除く。以下この条及び次条（第四項を除く。）において同じ。）の有効期間が満了する時において外国の港から本邦の港又は定期検査等若しくは中間検査を受ける予定の外国の他の港に向け航海中となる船舶（船舶検査証書を受有する船舶に限る。以下この条において同じ。）については、申請により、当該条約証書の有効期間が満了する日の翌日から起算して三月（高速船にあつては、一月）を超えない範囲内においてその指定する日まで当該条約証書の有効期間を延長することができる。ただし、指定を受けた日前に当該航海を終了した場合には、当該条約証書の有効期間は、満了したものとみなす。

- 2 前項の規定による場合を除き、管海官庁又は日本の領事官は、条約証書の有効期間が満了する時において航海中となる高速船でない船舶（航海を開始する港から最終の到着港までの距離が千海里を超えない航海に従事するものに限る。）について、申請により、当該条約証書の有効期間が満了する日から起算して一月を超えない範囲内においてその指定する日まで当該条約証書の有効期間を延長することができる。
- 3 前二項の申請をしようとする者は、条約証書有効期間延長申請書（第十号様式）に当該条約証書、船舶検査証書及び船舶検査手帳を添えて管海官庁又は日本の領事官に提出しなければならない。
- 4 第一項及び第二項の指定は、条約証書及び船舶検査手帳に記入して行なう。

第五条の二 定期検査等又は中間検査の結果第二条の規定による条約証書の交付を受けることができる船舶（船舶検査証書を受有する船舶に限る。以下この条において同じ。）であつて、当該定期検査等又は中間検査を外国において受けた場合その他地理的条件、交通事情その他の事情により、従前の条約証書の有効期間が満了するまでの間において当該定期検査等又は中間検査に係る条約証書の交付を受けることができなかつたものについては、従前の条約証書の有効期間は、第四条第一項及び第二項の規定にかかわらず、当該定期検査等若しくは中間検査に係る条約証書が交付される日又は従前の条約証書の有効期間が満了する日の翌日から起算して五月を経過する日のいずれか早い日までの期間とする。

- 2 前項の規定の適用を受けようとする者は、その旨を記載した書面に条約証書（船舶安全法第八条の船舶に係る確認を受けようとする場合にあつては、条約証書の写し）を添えて管海官庁に提出し、船舶に前項に規定する事由がある旨の確認を受けなければならない。
- 3 管海官庁は、船舶安全法第八条の船舶以外の船舶に係る前項の確認を行つたときは、条約証書に当該船舶が第一項の規定の適用を受けている旨を記入し、前項の書面を提出した者に返付するものとする。

4 船級協会は、船舶安全法第八条の船舶に係る第二項の確認を受けた者からの申請により、条約証書（旅客船安全証書及び当該証書に係る免除証書、原子力旅客船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、極海域航行船証書（旅客船に係るものに限る。）並びに国際防汚方法証書を除く。）に当該船舶が第一項の規定の適用を受けている旨を記入するものとする。

（条約証書の提示等）

第六条 貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書、極海域航行船証書（旅客船に係るものを除く。）、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書又は国際防汚方法証書を受有する船舶の所有者は、中間検査（国際防汚方法証書を受有する船舶の所有者については、定期検査、中間検査又は臨時検査）を受けようとする場合は、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書若しくはこれらの証書に係る免除証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書、極海域航行船証書（旅客船に係るものを除く。）、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書又は国際防汚方法証書を管海官庁に提示しなければならない。

2 管海官庁は、前項の船舶が同項の検査に合格した場合は、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書、極海域航行船証書（旅客船に係るものを除く。）、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書又は国際防汚方法証書に当該検査に合格した旨を記入（国際防汚方法証書については、防汚方法の変更又は更新に係る検査をした場合に限る。）し、同項の免除証書とともに船舶所有者に返付するものとする。

3 船級協会は、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書、極海域航行船証書、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書又は国際防汚方法証書を受有する船舶安全法第八条の船舶が同条の検査（中間検査に相当する検査（国際防汚方法証書を受有する同条の船舶にあつては、定期検査、中間検査又は臨時検査に相当する検査）に限る。）に合格した場合は、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書、極海域航行船証書、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書又は国際防汚方法証書に当該検査に合格した旨を記入（国際防汚方法証書については、防汚方法の変更又は更新に係る検査をした場合に限る。）するものとする。

（書換え）

第七条 船舶所有者は、条約証書の記載事項を変更しようとする場合又はその変更を生じた場合には、すみやかに、条約証書交付等申請書に当該条約証書、船舶検査証書及び船舶検査手帳並びに海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳（海洋汚染等防止証書の交付を受けている船舶が国際液体化学薬品ばら積船適合証書の書換えを受ける場合に限る。）を添えて管海官庁に提出し、その書換えを受けなければならない。

2 管海官庁は、前項の規定による条約証書の書換への申請があつた場合において、その書換えが特定航海における旅客船安全証書又は原子力旅客船安全証書に記載された救命設備に係る事項についての臨時的な書換えのときは、書換えに代えて附属書（第十一号様式）を交付することができる。

3 書換えに代えて交付を受けた附属書に記載された事項に対応する旅客船安全証書又は原子力旅客船安全証書の記載事項は、当該附属書の有効期間中は、当該附属書に記載されたとおり書き換えられたものとみなす。

（再交付）

第八条 船舶所有者は、条約証書を滅失し、又はき損した場合には、条約証書交付等申請書に当該条約証書（き損した場合に限る。）、船舶検査証書及び船舶検査手帳又は臨時航行許可証及び船舶検査手帳（交付を受けている船舶に限る。）並びに海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳又は臨時海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳（交付を受けている船舶に限る。）（海洋汚染等防止証書又は臨時海洋汚染等防止証書の交付を受けている船舶が国際液体化学薬品ばら積船適合証書の再交付を受ける場合に限る。）を添えて管海官庁に提出し、その再交付を受けることができる。

（返納）

第九条 船舶所有者は、次に掲げる場合には、すみやかに、条約証書（第四号の場合にあつては、発見した条約証書）を管海官庁に返納しなければならない。

- 一 船舶が滅失し、沈没し、又は解撤されたとき。
- 二 船舶が船舶安全法第二条第一項の規定の適用を受けないこととなつたとき。
- 三 条約証書の有効期間が満了したとき。
- 四 前条の規定により条約証書の再交付を受けた後、失つた条約証書を発見したとき。
- 五 前各号に掲げる場合のほか、船舶が当該条約証書を受有することを要しなくなつたとき。

2 船舶所有者は、第二条第六項の規定により交付を受けた国際防汚方法証書を管海官庁に返納することができる。

（船内備置き）

第十条 船長は、条約証書を船内に備え置かなければならない。

（附属書）

第十一条 第七条第二項の規定により交付を受けた附属書は、旅客船安全証書又は原子力旅客船安全証書に添付しておかなければならない。

2 前三条の規定は、附属書について準用する。

（証書発給船級協会が交付する条約証書）

第十二条 証書発給船級協会は、国土交通大臣の登録を受けたときは、国際航海に従事する船舶安全法第八条の船舶については貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書及び極海域航行船証書を、同条の船舶であつて満載喫水線の位置を定めたものについては国際満載喫水線証書を、防汚方法の検査を受けたものについては国際防汚方法証書を交付することができる。

2 前項の規定により証書発給船級協会が交付する貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書及び極海域航行船証書並びに国際満載喫水線証書の有効期間に関しては、第四条第一項第三号及び第四項の規定にかかわらず、船舶安全法第二十九条ノ三第三項において準用する同法第二十五条の五十一第一項の証書の発給業務規程に有効期間に関する事項が定められている場合には、これによるものとする。

3 第一項の規定により証書発給船級協会が交付する貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書及び極海域航行船証書、国際満載喫水線証書並びに国際防汚方法証書に関しては、第二条第一項、第三項、第五項、第六項及び第七項、第三条、第七条第一項、第八条並びに第九条の規定中「管海官庁」とあるのは「証書発給船級協会」と読み替えるものとする。

4 前項において読み替えて準用する第二条第一項に規定する貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書及び極海域航行船証書、同条第三項に規定する国際満載喫水線証書、同条第五項及び第六項に規定する国際防汚方法証書並びに第三条に規定する条約証書交付等申請書は、これらの規定にかかわらず、船舶安全法第二十九条ノ三第三項において準用する同法第二十五条の五十一第一項の証書の発給業務規程の貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書及び極海域航行船証書、国際満載喫水線証書、国際防汚方法証書並びに条約証書交付等申請書の様式に関する事項によるものとする。

(外国政府が発行する条約証書)

第十三条 安全条約、安全条約議定書、国際満載喫水線条約、国際満載喫水線条約議定書又は有害防汚方法規制条約に加盟している外国の政府が発行する条約証書（国際満載喫水線免除証書及び国際液体化学薬品ばら積船適合証書を除く。以下次条において同じ。）の交付を受けようとする場合には、最寄りの日本の領事館を通じて申請しなければならない。

2 安全条約及び汚染防止条約に加盟している外国の政府が発行する国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受けようとする場合には、最寄りの日本の領事官を通じて申請しなければならない。

3 前二項の規定により交付を受けた条約証書は、この省令の規定により管海官庁が交付したものとみなす。

(外国船舶に対する条約証書の交付)

第十四条 管海官庁は、安全条約、安全条約議定書、国際満載喫水線条約、国際満載喫水線条約議定書又は有害防汚方法規制条約に加盟している外国の政府の要請があつた場合には、当該国に登録された船舶に対しても条約証書を交付することができる。この場合において、当該条約証書には、当該国政府の要請に基づいて発行した旨を記載するものとする。

2 管海官庁は、安全条約及び汚染防止条約に加盟している外国の政府の要請があつた場合には、当該国に登録された船舶に対しても国際液体化学薬品ばら積船適合証書を交付することができる。この場合において、当該国際液体化学薬品ばら積船適合証書には、当該国政府の要請に基づいて発行した旨を記載するものとする。

(手数料)

第十五条 管海官庁に対して条約証書の交付、書換え、若しくは再交付又は附属書の交付若しくは再交付の申請をしようとする者（国及び船舶安全法施行令（昭和九年勅令第十三号）第五条に掲げる独立行政法人を除く。）は、次に掲げる額の手数料を納めなければならない。

一 条約証書の交付、書換え又は再交付 一万五千八百円（情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律（平成十四年法律第五百一十一号。次号において「情報通信技術活用法」という。）第六条第一項の規定により同項に規定する電子情報処理組織を使用して交付、書換え又は再交付の申請をする場合にあつては、一万五千六百円）

二 附属書の交付又は再交付 九千四百円（情報通信技術活用法第六条第一項の規定により同項に規定する電子情報処理組織を使用して交付又は再交付の申請をする場合にあつては、九千二百円）

2 前項の規定による手数料は、手数料納付書（第十二号様式）に収入印紙を貼つて納めるものとする。

附 則 抄

(施行期日)

1 この省令は、昭和四十年五月二十六日から施行する。

(旧省令の廃止)

2 海上ニ於ケル人命ノ安全ノ為ノ国際条約及国際満載喫水線条約ニ依ル証書ニ関スル件（昭和十年通信省令第二十二号。以下「旧規則」という。）は、廃止する。

(経過規定)

5 この省令の施行前にした旧規則第六条ノ二の規定による認可は、国際満載喫水線証書の交付について第十二条第一項の規定に基づいてした認可とみなす。

附 則（昭和四三年四月二日運輸省令第一一〇号）抄

(施行期日)

1 この省令は、昭和四十三年四月十日から施行する。

附 則（昭和四三年八月一〇日運輸省令第四〇号）抄

(施行期日)

1 この省令は、昭和四十三年八月十五日から施行する。

(経過規定)

3 この省令の施行の日以後に建造に着手した船舶以外の船舶で国際航海に従事する総トン数百五十トン未満のもの（旅客船又は貨物船で、長さ二十四メートル以上のものに限る。）については、改正後の第二条第三項及び第四項の規定は、適用しない。

附 則（昭和四四年六月一〇日運輸省令第三三〇号）抄

この省令は、昭和四十四年六月十六日から施行する。

附 則（昭和四五年七月二四日運輸省令第六五号）抄

(施行期日)

1 この省令は、昭和四十五年八月十五日から施行する。

附 則（昭和四六年一月一一日運輸省令第二号）抄

(施行期日)

1 この省令は、公布の日から施行する。

附 則（昭和四七年八月一四日運輸省令第五四号）抄

この省令は、公布の日から施行する。

附 則（昭和四八年一月一四日運輸省令第四八号）抄

(施行期日)

1 この省令は、船舶安全法の一部を改正する法律（昭和四十八年法律第八十号）の施行の日（昭和四十八年十二月十四日）から施行する。

附 則（昭和四九年七月二五日運輸省令第三二〇号）抄

1 この省令は、昭和四十九年八月一日から施行する。

2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（昭和四九年八月二日運輸省令第三四〇号）抄

(施行期日)

1 この省令は、昭和四十九年九月一日から施行する。

附 則（昭和五十一年三月二七日運輸省令第八号）

- 1 この省令は、昭和五十一年四月一日から施行する。
- 2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（昭和五十三年七月二〇日運輸省令第四三号）抄

(施行期日等)

- 1 この省令は、昭和五十三年八月十五日から施行し、第三条の規定による改正後の小型船舶検査機構の財務及び会計に関する省令第二条第二項の規定は、昭和五十三年度に相当する小型船舶検査機構の事業年度の予算から適用する。

附 則（昭和五十三年十一月二二日運輸省令第六一号）

(施行期日)

- 1 この省令は、昭和五十三年十二月一日から施行する。
(経過規定)
- 2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（昭和五十五年五月二四日運輸省令第一五号）

(施行期日)

- 1 この省令は、昭和五十五年五月二十五日から施行する。
(経過規定)

- 2 第一条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線電信証書、貨物船安全無線電話証書、免除証書又は附属書は、それぞれ同条の規定による改正後の第一号様式、第一号の二様式、第二号様式、第三号様式、第四号様式、第五号様式、第六号様式又は第十一号様式による旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線電信証書、貨物船安全無線電話証書、免除証書又は附属書とみなす。

附 則（昭和五十六年三月一九日運輸省令第六号）

(施行期日)

- 1 この省令は、昭和五十六年四月一日から施行する。
(経過措置)
- 2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（昭和五十六年四月二五日運輸省令第一八号）抄

(施行期日)

- 1 この省令は、昭和五十六年五月一日から施行する。
(経過措置)

- 8 施行日に現に船舶検査証書を受有するタンカーについては、施行日以後最初に行われる定期検査又は第一種中間検査の時期までは、第三条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令（以下「新証書省令」という。）第二条第一項並びに第六条第三項及び第五項の規定（貨物船安全構造証書の追補に係るものに限る。）は、適用しない。

- 9 施行日に現に船舶検査証書を受有するタンカーについては、施行日以後最初に行われる定期検査又は中間検査の時期までは、新証書省令第二条第一項並びに第六条第四項及び第五項の規定（貨物船安全設備証書の追補に係るものに限る。）は、適用しない。

- 10 施行日に現に船舶検査証書を受有する船舶が受有する第三条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令（以下「旧証書省令」という。）の規定による貨物船安全構造証書又は貨物船安全設備証書（海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令及び実用船用原子炉の設置、運転等に関する規則の一部を改正する省令（昭和五十五年運輸省令第十五号）附則第二項において改正後の第二号様式又は第三号様式とみなすこととした貨物船安全構造証書又は貨物船安全設備証書を含む。以下「改正前の貨物船安全構造証書等」という。）は、当該船舶について施行日以後最初に行われる定期検査又は中間検査の時期までは、新証書省令の規定により交付された貨物船安全構造証書又は貨物船安全設備証書とみなす。

- 11 管海官庁（船級協会が交付した貨物船安全構造証書にあつては、船級協会）が付録（別記様式）を添付した改正前の貨物船安全構造証書等は、当該証書等の有効期間が満了する時期までは、新証書省令の規定により交付された貨物船安全構造証書又は貨物船安全設備証書とみなす。

- 12 条約証書の有効期間が満了する際船齢が十年以上であるタンカーであつて施行日に現に旧証書省令第五条第一項の規定により条約証書の有効期間を延長しているものについては、新証書省令第五条第一項の規定（ただし書を除く。）は、適用しない。

別記様式

(貨物船安全設備証書に添付するもの) (附則第11項関係)

別記様式（貨物船安全設備証書に添付するもの）（附則第11項関係）

付録

番号第 号

Certificate No.



貨物船安全設備証書の付録

ATTACHMENT TO THE CARGO SHIP SAFETY
EQUIPMENT CERTIFICATE

日本国
JAPAN

1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1978年の議定書
に基づいて発給する。

Issued under the requirements of the
PROTOCOL OF 1978 RELATING TO THE INTERNATIONAL
CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974

船名 Name of Ship	船舶番号又は 信号符字 Distinctive Number or Letters	総トン数 Gross Tonnage	建造年月 Date of Build

1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1978年議定書の第I章第6規則(b)項の実行のために日本国政府は、毎年の強制的検査を制度化した。

In implementation of Regulation 6(b) of Chapter I of the Protocol of 1978 Relating to the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974 (SOLAS Protocol), the Government of Japan has instituted:

Mandatory Annual Surveys

この付録は、本船が、本議定書の第I章第6規則(b)項及びIMCO決議A.413(XI)の附属書の規定に従い検査を受けたことを証明する。

THIS ISTO CERTIFY that the ship has been surveyed in accordance with Regulation 6(b) of Chapter I of the SOLAS Protocol and the appropriate provisions of the Annex to Resolution A.413(XI).

第1回強制的検査 (中間検査)	場所
1 st Mandatory Annual Survey	Place
	日付
	Date
	(管海官庁 氏名 印章)
第2回強制的検査 (中間検査)	場所
2 nd Mandatory Annual Survey	Place
	日付
	Date
	(管海官庁 氏名 印章)
19.....年.....月.....日に.....において発給した。	
Issued at.....the.....day of19.....	
	管海官庁 (氏名) (印章)

別記様式

(管海官庁が交付した貨物船安全構造証書に添付するもの) (附則第11項関係)

別記様式（管海官庁が交付した貨物船安全構造証書に添付するもの）（附則第11項関係）

付録

番号第 号

Certificate No.

貨物船安全構造証書の付録



ATTACHMENT TO THE CARGO SHIP SAFETY
CONSTRUCTION CERTIFICATE

日本国
JAPAN

1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1978年の議定書に基づいて発給する。

Issued under the requirements of the
PROTOCOL OF 1978 RELATING TO THE INTERNATIONAL
CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974

船名 Name of Ship	船舶番号又は 信号符字 Distinctive Number or Letters	総トン数 Gross Tonnage	建造年月 Date of Build

1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1978年議定書の第I章第6規則(b)項の実行のために日本国政府は、毎年の強制的検査を制度化した。

In implementation of Regulation 6(b) of Chapter I of the Protocol of 1978 Relating to the International Convention for the Safety of Life at

Sea, 1974 (SOLAS Protocol), the Government of Japan has instituted:

Mandatory Annual Surveys

この付録は、本船が、本議定書の第I章第6規則(b)項及びIMCO決議A. 413 (XI) の附属書の規定に従い検査を受けたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that the ship has been surveyed in accordance with Regulation 6(b) of Chapter I of the SOLAS Protocol and the appropriate provisions of the Annex to Resolution A. 413(XI).

第1回強制的検査 (中間検査) 場所
1 st Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(管海官庁 氏名 印章)

第2回強制的検査 (中間検査) 場所
2 nd Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(管海官庁 氏名 印章)

第3回強制的検査 (中間検査) 場所
3 rd Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(管海官庁 氏名 印章)

第4回強制的検査 (中間検査) 場所
4 th Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(管海官庁 氏名 印章)

19.....年.....月.....日に.....において発給した。

Issued at.....the.....day of19.....

管海官庁 (氏名) (印章)

別記様式

(船級協会が交付した貨物船安全構造証書に添付するもの) (附則第 1 1 項関係)

別記様式（船級協会が交付した貨物船安全構造証書に添付するもの）（附則第11項関係）

付録

日本国政府により付与された権限に基づいて発給する。

AUTHORIZED BY THE GOVERNMENT OF JAPAN TO
ISSUE THIS CERTIFICATE

証書番号

Certificate No.

貨物船安全構造証書の付録

ATTACHMENT TO THE CARGO SHIP SAFETY
CONSTRUCTION CERTIFICATE



日本国
JAPAN

1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1978年の議定書に基づいて発給する。

Issued under the requirements of the
PROTOCOL OF 1978 RELATING TO THE INTERNATIONAL
CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974

船名 Name of Ship	船舶番号又は 信号符字 Distinctive Number or Letters	総トン数 Gross Tonnage	建造年月 Date of Build

1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1978年議定書の第I章第6規則(b)項の実行のために日本国政府は、毎年の強制的検査を制度化した。

In implementation of Regulation 6(b) of Chapter I of the Protocol of 1978 Relating to the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974 (SOLAS Protocol), the Government of Japan has instituted: Mandatory Annual Surveys

この付録は、本船が、本議定書の第 I 章第 6 規則(b)項及びIMCO決議 A. 413 (XI)の附属書の規定に従い検査を受けたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that the ship has been surveyed in accordance with Regulation 6(b) of Chapter I of the SOLAS Protocol and the appropriate provisions of the Annex to Resolution A. 413(XI).

第 1 回強制的検査 (中間検査) 場所
1 st Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(船級協会名)
(署名)

第 2 回強制的検査 (中間検査) 場所
2 nd Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(船級協会名)
(署名)

第 3 回強制的検査 (中間検査) 場所
3 rd Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(船級協会名)
(署名)

第 4 回強制的検査 (中間検査) 場所
4 th Mandatory Annual Survey Place
日付
Date
(船級協会名)
(署名)

19.....年.....月.....日に.....において発給した。

Issued at.....the.....day of.....19.....

船級協会名 (印章)

附 則（昭和五十九年三月一九日運輸省令第四号）

（施行期日）

1 この省令は、昭和五十九年四月一日から施行する。

（経過措置）

2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（昭和五十九年八月三〇日運輸省令第二九号） 抄

（施行期日）

第一条 この省令は、昭和五十九年九月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

附 則（昭和六〇年三月三〇日運輸省令第一号） 抄

（施行期日）

1 この省令は、公布の日から施行する。

附 則（昭和六〇年一二月二四日運輸省令第四一号） 抄

（施行期日）

1 この省令は、昭和六十一年一月一日から施行する。

（経過措置）

2 この省令による改正後の船舶設備規程第一条、危険物船舶運送及び貯蔵規則第一条の二、船舶安全法施行規則第六十六条の二、特殊貨物船舶運送規則第三十三条の二、船舶救命設備規則第一条、船舶消防設備規則第一条、海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令第一条及び船舶防火構造規則第一条の二の規定にかかわらず、次の各号に掲げる船舶の総トン数は、それぞれ当該各号に定める総トン数とする。ただし、船舶安全法施行規則第十二条の二第一項の規定を適用する場合においては、この限りでない。

一 日本船舶であつて、船舶のトン数の測度に関する法律（昭和五十五年法律第四十号。以下「トン数法」という。）附則第三条第一項の規定の適用があるもの 同項本文の規定による総トン数

二 前号に掲げる日本船舶以外の日本船舶（この省令の施行前に建造され、又は建造に着手されたものに限る。） トン数法第五条第一項の総トン数

三 日本船舶以外の船舶であつて、我が国が締結した国際協定等によりその受有するトン数の測度に関する証書に記載されたトン数がトン数法第五条第一項の総トン数と同一の効力を有することとされているもの（この省令の施行前に建造され、又は建造に着手されたものに限る。） 同項の総トン数と同一の効力を有することとされた総トン数

附 則（昭和六一年六月二七日運輸省令第二五号） 抄

（施行期日）

第一条 この省令は、昭和六十一年七月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

（海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置）

第七条 現存船（汚染物質を運送する船舶を除く。）については、海洋汚染防止設備等に関する技術上の基準を定める省令等の一部を改正する省令（昭和六十一年運輸省令第四十号）第十条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令（以下「新証書省令」という。）第二条第一項並びに第六条第一項及び第二項の規定（国際液化ガスばら積船適合証書及び国際液体化学薬品ばら積船適合証書に係る部分に限る。）並びに第五条第一項の規定（液化ガスばら積船又は液体化学薬品ばら積船に係る部分に限る。）は、適用しない。

2 現存船（汚染物質を運送する船舶に限る。）であつて、次の各号に掲げるものの所有者は、管海官庁から、新証書省令第二条第一項の規定により交付を受けなければならない国際液化ガスばら積船適合証書又は国際液体化学薬品ばら積船適合証書に代えて、それぞれ当該各号に掲げる証書の交付を受けることができる。

一 液化ガスばら積船（海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則等の一部を改正する省令（平成十八年国土交通省令第二百二号。以下「平成十八年改正省令」という。）第二条の規定による改正後の危険物船舶運送及び貯蔵規則（以下「新危規則」という。）第四百四十二条ただし書に規定する船舶を除く。） 液化ガスばら積船適合証書（別記様式一）

二 液体化学薬品ばら積船（新危規則第二百五十七条ただし書及び第二百五十七条の二に規定する船舶を除く。） 液体化学薬品ばら積船適合証書（別記様式二）

3 海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令及び船舶設備規程等の一部を改正する省令の一部を改正する省令（平成九年運輸省令第四十六号）第一条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令（以下この項及び次項において「平成九年改正証書省令」という。）第三条（第三号に係る部分を除く。）、第四条第一項（第三号に係る部分に限る。）、第三項及び第四項、第六条第一項及び第二項、第七条第一項、第八条から第十条まで、第十三条第一項及び第三項、第十四条第一項並びに第十五条第一項（第一号に係る部分に限る。）及び第二項の規定は、前項第一号に掲げる液化ガスばら積船適合証書について準用する。この場合において、次の表の上欄に掲げる平成九年改正証書省令の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

第四条第一項第三号	船舶検査証書の有効期間が満了する日	定期検査又は国際海事機関の液化ガスばら積船の構造及び設備に関する規約（第四項及び第六条第一項において「規約」という。）に従つて管海官庁が指定する臨時検査に合格した日から起算して五年を経過する日
第四条第四項	中間検査（第一項第一号及び第二号並びに第二項第一号に掲げる条約証書に限る。）	規約に従つて管海官庁が指定する臨時検査
第六条第一項	中間検査	中間検査及び規約に従つて管海官庁が指定する臨時検査
第十三条第一項	安全条約、安全条約議定書、国際満載喫水線条約又は国際満載喫水線条約議定書に加盟している外国の政府が発行する条約証書（国際満載喫水線免除証書及び国際液体化学薬品ばら積船適合証書を除く。以下次条において同じ。）	安全条約に加盟している外国の政府が発行する液化ガスばら積船適合証書
第十四条第一項	安全条約、安全条約議定書、国際満載喫水線条約又は国際満載喫水線条約議定書	安全条約

4 平成九年改正証書省令第三条（第三号に係る部分を除く。）、第四条第一項（第三号に係る部分に限る。）、第三項及び第四項、第五条、第六条第一項及び第二項、第七条第一項、第八条から第十条まで、第十三条、第十四条並びに第十五条第一項（第一号に係る部分に限る。）及び第二項の規定は、第二項第二号に掲げる液体化学薬品ばら積船適合証書について準用する。

-
- 5 管海官庁は、平成十八年改正省令の施行日前においても、平成十八年改正省令第七条の規定による改正前の船舶設備規程等の一部を改正する省令附則別記様式二による液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受けている船舶の所有者の申請に応じ、平成十八年改正省令第七条の規定による改正後の船舶設備規程等の一部を改正する省令附則別記様式二による液体化学薬品ばら積船適合証書に相当する証書（以下この条において「相当証書」という。）を交付することができる。
- 6 前項の規定により交付した相当証書は、平成十八年改正省令の施行日の前日までの間に主要な変更又は改造を行ったときを除き、平成十八年改正省令の施行日以後は、第二項に掲げる液化ガスばら積船適合証書及び液体化学薬品ばら積船適合証書とみなす。
- 7 新証書省令第三条（第三号に係る部分を除く。）並びに第十五条第一項（第一号に係る部分に限る。）及び第二項の規定は、相当証書の交付について準用する。この場合において、新証書省令第三条第二号中「海洋汚染防止証書及び海洋汚染防止検査手帳又は臨時海洋汚染防止証書及び海洋汚染防止検査手帳（交付を受けている船舶に限る。）（海洋汚染防止証書又は臨時海洋汚染防止証書の交付を受けている船舶が国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受ける場合に限る。）」とあるのは「平成十八年改正省令附則第五条第二項及び第四項の規定により交付された海洋汚染等防止証書」と、新証書省令第十五条第一項中「条約証書の交付、書換え、若しくは再交付又は附属書の交付若しくは再交付」とあるのは「相当証書の交付」と、同項第一号中「条約証書の交付、書換え又は再交付」とあるのは「相当証書の交付」と読み替えるものとする。

別記様式 1

（附則第 7 条関係）

別記様式 1 (附則第 7 条関係) (昭61運令40・追加、平9運令46・平18国交令72・平27国交令85・令元国交令46・一部改正)

番 号 第 号

Certificate No.



液化ガスばら積船適合証書
 CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE CARRIAGE
 OF LIQUEFIED GASES IN BULK

国際海事機関の液化ガスばら積船の構造及び設備に関する規約に基づいて日本国政府が発給する。

Issued in Pursuance of the
 IMO CODE FOR THE CONSTRUCTION AND EQUIPMENT
 OF SHIPS CARRYING LIQUEFIED GASES IN BULK
 under the authority of the Government of JAPAN

船 名 Name of Ship	船 舶 番 号 又は信号符号 Distinctive Number or Letters	船 籍 港 Port of Registry	貨物容量 (m³) Cargo Capacity (m³)	船 型 (規約第2.5項) Ship Type (section 2.5 of the Code)

建造又は改造契約が結ばれた日

Date of building or major conversion contract:

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は改造が開始された日

Date on which keel was laid or ship was at a similar stage of construction or on which major conversion was commenced:

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

1. 本船が

That the above-mentioned ship is

(注)

* (i) 規約の第 1. 2. 2 項に定める船舶であること。
 a ship as defined in 1.2.2 of the Code;

(注)

* (ii) 規約の第 1. 2. 3 項に定める船舶であること。
 a ship as defined in 1.2.3 of the Code.

2. (i) 本船が、規約の第1.6項の規定に従って検査を受けたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the provisions of section 1.6 of the Code;

- (ii) 検査の結果、本船の構造、設備、取付け物、配置及び材料並びに本船の状態が全面的に満足なものであり、かつ、本船が、規約に定める関連規定に適合していること。

That the survey showed that the structure, equipment, fittings, arrangements and materials of the ship and the conditions thereof are in all respects satisfactory and that the ship complies with the relevant provisions of the Code.

3. 本船には、次に示す設計基準が用いられている。

That the following design criteria have been used:

- (a) 周囲大気温度
ambient air temperature°C
- (b) 周囲水温度
ambient water temperature°C

(c)

タンク型式及び番号 Tank Type and Number	応力係数 Stress factors				材 料 Materials	最大許容設定 圧 力 MARVS
	A	B	C	D		
貨 物 管 Cargo piping						

この一覧表に示したタンク番号は、署名及び日付のある添付書類の番号が付された添付のタンク配置図に示される。

Tank numbers referred to in this list are identified on the annexed, signed and dated tank plan.

- (d) 貨物タンク材料の機械的性質は、.....°Cで定められた。

Mechanical properties of the cargo tank material were determined at°C

4. 本船は、規約の全ての関連作業要件が遵守されることを条件として、下記貨物のばら積運送に適合するものである。

That the ship is suitable for the carriage in bulk of the following products, provided that all relevant operational provisions of the Code are observed:

貨 物 Products	運 送 の 条 件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers, etc.)

この一覧表に示したタンク番号は、署名及び日付のある添付書類の番号が付された添付のタンク配置図に示される。

Tank numbers referred to in this list are identified on the annexed, signed and dated tank plan.

5. 規約の第1.5/2.7 (注) 項に従い、規約の規定は、本船に関し次のように修正されていること。

That in accordance with sections 1.5/2.7* the provisions of the Code are modified in respect of the ship in the following manner :

6. 上記の規約の第2.2.3項により要求される承認された積付資料及び復原性資料がこの船舶に備えられていること。

That the loading and stability information booklet required by paragraph 2.2.3 of the Code has been supplied to the ship in an approved form.

7. この船舶は、次の事項に従って積載しなければならないこと。

That the ship must be loaded :

1. 上記の規約の第2.2.4項に従い承認された復原性計算機を用いて非損傷時及び損傷時の復原性の要件に適合することが検証された積載条件 only in accordance with loading conditions verified compliant with intact and damage stability requirements using the approved stability instrument fitted in accordance with paragraph 2.2.4 of the Code ;

2. 上記の規約の第2.2.4項により要求される承認された復原性計算機の備付けが、同規約第2.2.5項により免除されている船舶は、次の一又は複数の承認された方法に従って積載しなければならない。

where a waiver permitted by paragraph 2.2.5 of the Code is granted and the approved stability instrument required by paragraph 2.2.4 of the Code is not fitted, loading should be made in accordance with one or more of the following approved methods :

- (i) 上記6の承認済みの積付資料及び復原性資料に示される積載条件、 in accordance with the loading conditions provided in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; or

- (ii) 承認された手段.....によりこの船舶以外の場所で検証された積載条件、
in accordance with loading conditions verified remotely using an approved means..... ; or
- (iii) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された条件の範囲内の積載条件又は
in accordance with a loading condition which lies within an approved range of conditions defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; or
- (iv) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された許容 KG/GM 値を用いて検証された積載条件
in accordance with a loading condition verified using approved critical KG/GM data defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ;

. 3 この証書に添付した書類に示される積載条件

in accordance with the loading limitations appended to this Certificate.

上記の指示以外によるこの船舶への積載が必要な場合、当該積載条件の正当性を示すために必要な計算書を当該積載条件の承認を書面にて証明する管海官庁に提出しなければならない。

Where it is required to load the ship other than in accordance with the above instruction, then the necessary calculations to justify the proposed loading conditions should be communicated to the certifying Administration who may authorize in writing the adoption of the proposed loading condition.

この証書は.....まで効力を有する。

This Certificate is valid until

この証書の基となる検査が完了した日 :

Completion date of the survey on which this certificate is based :

.....において.....に発給した。

Issued at

(注) 該当しないものはまつ消すること。

* Delete as appropriate.

管海官庁 (氏名) (印章)

備考 昭和51年11月1日前に建造契約が結ばれた船舶に交付するものの様式については、管海官庁の指示する様式とする。

年次検査及び中間検査のための裏書
Endorsement for annual and intermediate surveys

この証書は、液化ガスばら積船の構造及び設備に関する規約の第1.6.1.4項により要求される年次検査において、本船が規約の関連規定に適合していることが判明したことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that at an annual survey required by 1.6.1.4 of the Code, the ship was found to comply with the relevant provisions of the Gas Carrier Code.

年次検査	場 所
Annual survey	Place :
	日 付
	Date :
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査	場 所
Annual/Intermediate survey	Place :
	日 付
	Date :
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査	場 所
Annual/Intermediate survey	Place :
	日 付
	Date :
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査	場 所
Annual survey	Place :
	日 付
	Date :
	(管海官庁 氏名) (印章)

備考：中間検査は、上記の規約の第1.6.1.3項及び1.6.1.4項の関係規定が遵守されている場合には、年次検査に代えることができる。

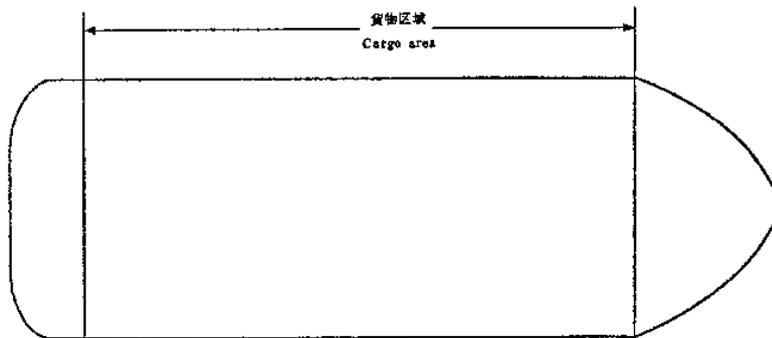
NOTE: An Intermediate survey may take the place of an annual survey where the relevant provisions of 1.6.1.3 and 1.6.1.4 are complied with.

液化ガスばら積船適合証書の添付書類
ATTACHMENT TO THE CERTIFICATE OF FITNESS
FOR THE CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK

タンク配置
TANK PLAN

船名
Name of Ship

船舶番号又は信号符字
Distinctive number or Letters



日付
Date

(管海官庁 氏名 印章)

別記様式 2
(附則第 7 条関係)

別記様式2（附則第7条関係）（平18国交令102・全改、平27国交令85・令元国交令46・一部改正）

番号 第 号
Certificate No.....



液体化学薬品ばら積船適合証書
CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE CARRIAGE OF
DANGEROUS CHEMICALS IN BULK

日本国
JAPAN

液体化学薬品ばら積船の構造及び設備に関する規約（決議MSC.212(81)及びMEPC.144(54)により改正された決議MSC.9(53)及びMEPC.20(22)）に基づき、
日本国の政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the
CODE FOR THE CONSTRUCTION AND EQUIPMENT
OF SHIPS CARRYING DANGEROUS CHEMICALS IN BULK
(resolutions MSC.9(53) and MEPC.20(22), as amended
by resolutions MSC.212(81) and MEPC.144(54))
under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目

Particulars of ship

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

船籍港

Port of registry

総トン数

Gross tonnage

船型（規約第2.2.4項）

Ship type(Code paragraph 2.2.4)

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の
建造段階に達した日又は（改造船の場合）液体化
学薬品ばら積船への改造が開始された日

Date on which keel was laid or on which the ship

was at a similar stage of construction or
(in the case of a converted ship) date on which
conversion to chemical tanker was commenced

この船舶は、上記の規約の次の改正にも完全に適合する。

The ship also complies fully with the following amendments to the Code:

この船舶は、上記の規約の次の規定の適用を免除される。

The ship is exempted from compliance with the following provisions of the Code:

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が、上記の規約の第1.6項の規定に従って検査されたこと。
That the ship has been surveyed in accordance with the provisions of section 1.6 of the Code.
- 2 検査の結果、この船舶の構造及び設備が全ての点において満足なものであること並びにこの船舶が同規約の次の規定に適合していること。
That the survey showed that the construction and equipment of the ship and the condition thereof are in all respects satisfactory and that the ship:
 - . 1 船舶が関係する上記の規約の第1.7.2項に適合していること。
complies with the relevant provisions of the Code applicable to ships referred to in 1.7.2;
 - . 2 船舶が関係する上記の規約の第1.7.3項に適合していること。
complies with the relevant provisions of the Code applicable to ships referred to in 1.7.3;
- 3 この船舶が、MARPOL附属書IIの第14規則の規定により要求される附属書IIの付録4に従い、手引書を備えていること並びに手引書に定めるこの船舶の設備及び装置が全ての点において満足するものであること。
That the ship has been provided with a manual in accordance with Appendix 4 of MARPOL Annex II as called for by regulation 14 of Annex, and that the arrangements and equipment of the ship prescribed in the Manual are in all respects satisfactory.

- 4 この船舶は、上記の規約及びMARPOL附属書Ⅱの全ての関連作業要件が遵守されることを条件として、次の貨物のばら積み輸送に対する条件に適合すること。

That the ship meets the requirements for the carriage in bulk of the following products, provided that all relevant operational provisions of the Code and MARPOL Annex II are observed.

貨物 Products	運送の条件（タンク番号等） Conditions of carriage (tank numbers, etc.)	汚染分類 Pollution Category
添付書類 1 に続く。 Continued on attachment 1, additional signed and dated sheets. この一覧表に示したタンク番号は、添付書類 2（タンク配置図）に示される。 Tank numbers referred to in this list are identified on attachment 2, signed and dated tank plan.		

- 5 上記の規約の第1.7.3項及び第2.2.5項に従い、同規約の規定は、この船舶に関し次のように修正されていること。

That, in accordance with 1.7.3/2.2.5, the provisions of the Code are modified in respect of the ship in the following manner.

- 6 上記の規約の第2.2.1.1項により要求される承認された積付資料及び復原性資料がこの船舶に備えられていること。

That the loading and stability manuals required by paragraph 2.2.1.1 of the Code have been supplied to the ship in an approved form.

- 7 この船舶は、次の事項に従って積載しなければならないこと。

That the ship must be loaded :

- 1 上記の規約の第2.2.1.2項に従い承認された復原性計算機を用いて非損傷時及び損傷時の復原性の要件に適合することが検証された積載条件 only in accordance with loading conditions verified compliant with intact and damage stability requirements using the approved stability instrument fitted in accordance with paragraph 2.2.1.2 of the Code ;
- 2 上記の規約の第2.2.1.2項により要求される承認された復原性計算機の備付けが、第2.2.1.3項により免除されている船舶は、次の一又は複数の承認された方法に従って積載しなければならない。

where a waiver permitted by paragraph 2.2.1.3 of the Code is granted and the approved stability instrument required by paragraph 2.2.1.2 of the Code is not fitted, loading should be made in accordance with one or more of the following approved methods :

- (i) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料に示される積載条件、
in accordance with the loading conditions provided in the approved loading and stability manuals referred to in 6 above ; or
- (ii) 承認された手段.....によりこの船舶以外の場所で検証された積載条件、
in accordance with loading conditions verified remotely using an approved means..... ; or
- (iii) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された条件の範囲内の積載条件又は
in accordance with a loading condition which lies within an approved range of conditions defined in the approved loading and stability manuals referred to in 6 above ; or
- (iv) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された許容 KG/GM 値を用いて検証された積載条件
in accordance with a loading condition verified using approved critical KG/GM data defined in the approved loading and stability manuals referred to in 6 above ;

3 この証書に添付した書類に示される積載条件

in accordance with the loading limitations appended to this Certificate.

上記の指示以外によるこの船舶への積載が必要な場合、当該積載条件の正当性を示すために必要な計算書を当該積載条件の承認を書面にて証明する管海官庁に提出しなければならない。

Where it is required to load the ship other than in accordance with the above instruction, then the necessary calculations to justify the proposed loading conditions shall be communicated to the certifying Administration who may authorize in writing the adoption of the proposed loading condition.

この証書は、上記の規約の第1.6の規定による検査が行われることを条件として、.....まで効力を有する。

This Certificate is valid until subject to surveys in accordance with 1.6 of the Code.

この証書の基となる検査が完了した日.....

Completion date of the survey on which this certificate is based
において発給した。

(証書発給の場所)

Issued at
 (Place of issue of Certificate)

.....
 (発給の日)

.....
 (Date of issue) (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査及び中間検査に係る裏書

ENDORSEMENT FOR ANNUAL AND INTERMEDIATE SURVEYS

上記の規約の第1.6.2項の規定により要求される検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that at a survey required by 1.6.2 of the Code the ship was found to comply with the relevant provisions of the Code:

年次検査	場所
Annual survey:	Place
	日
	Date
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査	場所
Annual / Intermediate survey:	Place
	日
	Date
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査	場所
Annual / Intermediate survey:	Place
	日
	Date
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査	場所
Annual survey:	Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.6.6.8.3項の規定に基づく年次検査又は中間検査ANNUAL/INTERMEDIATE SURVEY IN ACCORDANCE WITH PARAGRAPH1.6.6.8.3

上記の規約の第1.6.6.8.3項の規定に基づく年次検査/中間検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/intermediate survey in accordance with paragraph 1.6.6.8.3 of the Code, the ship was found to comply with the relevant provisions of the Convention.

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.6.6.3項の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

ENDORSEMENT TO EXTEND THE CERTIFICATE IF VALID FOR LESS THAN 5 YEARS WHERE PARAGRAPH 1.6.6.3 APPLIES

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、同規約の第1.6.6.3項の規定に従つて.....
.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Convention, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.6.6.3 of the Code, be accepted as valid until

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の規約の第1.6.6.4項の規定を適用する場合における裏書

**ENDORSEMENT WHERE THE RENEWAL SURVEY HAS BEEN COMPLETED
AND PARAGRAPH 1.6.6.4 APPLIES**

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、同規約の第1.6.6.4項の規定に従つて.....
.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Convention, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.6.6.4 of the Code, be accepted as valid until

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.6.6.5項又は第1.6.6.6項の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

ENDORSEMENT TO EXTEND THE VALIDITY OF THE CERTIFICATE UNTIL REACHING THE PORT OF SURVEY OR FOR A PERIOD OF GRACE WHERE PARAGRAPH 1.6.6.5 OR 1.6.6.6 APPLIES

この証書は、上記の規約の第1.6.6.5項/第1.6.6.6項の規定に従つて.....
.....まで効力を有するものとする。

This Certificate shall, in accordance with paragraph 1.6.6.5 / 1.6.6.6 of the Code, be accepted as valid until

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.6.6.8項の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

ENDORSEMENT FOR ADVANCEMENT OF ANNIVERSARY DATE WHERE PARAGRAPH 1.6.6.8 APPLIES

上記の規約の第1.6.6.8項の規定に従い、新たな検査基準日は、.....

とする。

In accordance with paragraph 1.6.6.8 of the Code, the new anniversary date is

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.6.6.8項の規定に従い、新たな検査基準日は、
とする。

In accordance with paragraph 1.6.6.8, the new anniversary date is

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

液体化学薬品ばら積船適合証書の添付書類 1

ATTACHMENT 1

TO THE

CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE CARRIAGE

OF DANGEROUS CHEMICALS IN BULK

第3節に規定する貨物及び運送の条件の一覧表の続き

Continued list of products to those specified in section 3, and their conditions of carriage.

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers, etc.)	汚染分類 Pollution Category

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

液体化学薬品ばら積船適合証書の添付書類 2
ATTACHMENT 2
TO THE
CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE CARRIAGE OF
DANGEROUS CHEMICALS IN BULK

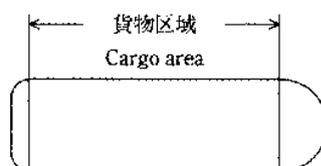
タンク配置
TANK PLAN

船名

Name of ship:

船籍番号又は信号符字

Distinctive number or letters:



日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

附 則（昭和六一年一月二九日運輸省令第四〇号） 抄

（施行期日）

第一条 この省令は、海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律（昭和五十八年法律第五十八号。以下「改正法」という。）附則第一条第四号に定める日（昭和六十二年四月六日。以下「施行日」という。）から施行する。ただし、第二条中海洋汚染防止設備等検査規則別表第一の改正規定、第三条から第五条までの規定及び第十三条中船舶設備規程等の一部を改正する省令附則第七条の改正規定（同条第四項から第六項までに係る部分に限る。）並びに附則第七条の規定は、改正法附則第一条第三号に定める日（昭和六十一年十二月一日）から施行する。

（海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置）

第七条 管海官庁は、海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律（昭和五十八年法律第五十八号）附則第一条第三号に定める日以後においては、次の各号に掲げる船舶の所有者の申請に応じ、施行日前においても、第十条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令（以下「新証書省令」という。）第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書に相当する証書（以下「相当証書」という。）を交付することができる。

- 一 第十条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令（以下「旧証書省令」という。）第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受けている船舶
 - 二 前号の国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受けていない船舶であつて、当該船舶が施行日以後に受けることとなる船舶安全法第五条第一項の検査に相当する検査に合格したもの
- 2 前項の規定により交付した相当証書（旧証書省令第二条第一項の規定により国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受けることとされた船舶に交付したものに限り。）は、施行日の前日までの間は、旧証書省令第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書とみなす。
- 3 第一項の規定により交付した相当証書は、施行日の前日までの間に主要な変更又は改造を行つたときを除き、施行日以後は、新証書省令の第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書とみなす。
- 4 新証書省令第三条（第三号に係る部分を除く。）並びに第十五条第一項（第一号に係る部分に限る。）及び第二項の規定は、相当証書の交付について準用する。この場合において、新証書省令第三条第二号中「海洋汚染防止証書及び海洋汚染防止検査手帳又は臨時海洋汚染防止証書及び海洋汚染防止検査手帳（交付を受けている船舶に限る。）（海洋汚染防止証書又は臨時海洋汚染防止証書の交付を受けている船舶が国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受ける場合に限る。）」とあるのは「海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律附則第七条第二項の規定により交付された海洋汚染防止証書に相当する証書」と、新証書省令第十五条第一項中「条約証書の交付、書換え、若しくは再交付又は附属書の交付若しくは再交付」とあるのは「相当証書の交付」と、同項第一号中「条約証書の交付、書換え又は再交付」とあるのは「相当証書の交付」と読み替えるものとする。

附 則（昭和六二年三月二五日運輸省令第二五号） 抄

（施行期日）

- 1 この省令は、昭和六十二年四月一日から施行する。
- （経過措置）
- 2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（平成元年五月二六日運輸省令第一四号） 抄

（施行期日）

- 1 この省令は、公布の日から施行する。
- 附 則（平成元年七月二〇日運輸省令第二四号）**
この省令は、公布の日から施行する。

附 則（平成三年三月二二日運輸省令第二号）

（施行期日）

- 1 この省令は、平成三年四月一日から施行する。
- （経過措置）
- 2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（平成三年一〇月一一日運輸省令第三三号） 抄

（施行期日）

第一条 この省令は、船舶安全法及び船舶職員法の一部を改正する法律（平成三年法律第七十五号。以下「改正法」という。）の施行の日（平成四年二月一日。以下「施行日」という。）から施行する。

（海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置）

第五条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全構造証書若しくは貨物船安全構造証書の追補を添付した貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書若しくは貨物船安全設備証書の追補を添付した貨物船安全設備証書、貨物船安全無線電信証書若しくは貨物船安全無線電話証書、免除証書又は附属書は、それぞれ同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、免除証書又は附属書とみなす。

附 則（平成三年一一月一日運輸省令第三五号）

（施行期日）

- 1 この省令は、平成四年二月一日から施行する。
- （経過措置）
- 2 この省令の施行前に船級協会が交付した貨物船安全構造証書及び国際満載喫水線証書の有効期間に関しては、改正後の第十二条第二項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成六年三月二九日運輸省令第九号）

（施行期日）

- 1 この省令は、平成六年四月一日から施行する。
- （経過措置）
- 2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（平成九年一月二七日運輸省令第五号）

この省令は、平成九年二月一日から施行する。

附 則（平成九年三月二日運輸省令第一五号）

（施行期日）

1 この省令は、平成九年四月一日から施行する。

（経過措置）

2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（平成九年七月一日運輸省令第四六号）

（施行期日）

1 この省令は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この省令の施行の際現に船舶検査証書を受有する船舶に係る条約証書並びに液化ガスばら積船適合証書及び液体化学薬品ばら積船適合証書（海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令等の一部を改正する省令（平成十二年運輸省令第三号。以下「改正省令」という。）の施行の日以後交付される条約証書（原子力旅客船安全証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書を除く。以下同じ。）及び液体化学薬品ばら積船適合証書を除く。）については、当該船舶検査証書の有効期間が満了する日までは、なお従前の例による。この場合において、第一条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令第五条第一項（第二条の規定による改正前の船舶設備規程等の一部を改正する省令附則第七条第三項において準用する場合を含む。）中「日本の領事官」とあるのは、「管海官庁又は日本の領事官」とする。

3 前項の船舶の所有者に対し改正省令の施行の日以後交付される条約証書又は液体化学薬品ばら積船適合証書については、次の表の上欄に掲げる第一条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定（第二条の規定による改正後の船舶設備規程等の一部を改正する省令附則第七条第四項の規定により、液体化学薬品ばら積船適合証書について準用する場合を含む。）中、同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句に読み替えて適用するものとする。

第四条第一項第一号	当該証書の交付の日後最初に行われる中間検査に係る検査基準日（船舶安全法施行規則第十八条第二項の表備考第二号（同条第七項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）に規定する検査基準日をいう。次項第一号において同じ。）又は船舶検査証書の有効期間が満了する日のいずれか早い日	当該証書の交付の日後最初に行われる定期検査若しくは中間検査の時期の前日又は安全条約議定書に従って管海官庁が指定する臨時検査の日
第四条第一項第三号	船舶検査証書の有効期間が満了する日	当該証書の交付の日後最初に行われる定期検査の時期の前日
第四条第二項第一号	当該証書の交付の日後最初に行われる中間検査に係る検査基準日又は船舶検査証書の有効期間が満了する日のいずれか早い日	当該証書の交付の日後最初に行われる定期検査若しくは中間検査の時期の前日又は安全条約議定書に従って管海官庁が指定する臨時検査の日
第四条第二項第二号	船舶検査証書の有効期間が満了する日	当該証書の交付の日後最初に行われる定期検査の時期の前日
第四条第四項	定期検査又は中間検査（第一項第一号及び第二号並びに第二項第一号に掲げる条約証書に限る。）	定期検査、中間検査（第一項第一号及び第二項第一号に掲げる条約証書に限る。）又は安全条約議定書に従って管海官庁が指定する臨時検査
第五条第一項	三月（高速船にあつては、一月）	五月（旅客船、液化ガスばら積船、液体化学薬品ばら積船及び船齢が十年以上であるタンカー（液化ガスばら積船に該当する船舶及び液体化学薬品ばら積船に該当する船舶を除く。）にあつては、三月）
第五条第二項	条約証書の有効期間が満了する際航海中となる高速船でない船舶（航海を開始する港から最終の到着港までの距離が千海里を超えない航海に従事するものに限る。）	条約証書の有効期間が満了する際航海中となる船舶（旅客船にあつては、航海を開始する港から最終の到着港までの距離が千海里を超えない航海に従事するものに限る。）
第六条第一項	中間検査	中間検査又は安全条約議定書、国際満載喫水線条約議定書若しくは液体化学薬品ばら積船の構造及び設備に関する規約に従って管海官庁が指定する臨時検査

附 則（平成九年一月二日運輸省令第八三号）

この省令は、平成十年一月一日から施行する。

附 則（平成一〇年三月二日運輸省令第一〇号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、平成十年七月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

（海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置）

第三条 前条第一項の船舶について船級協会が交付することができる条約証書については、当該船舶が施行日以後最初に行われる救命設備等及び復原性（特定船舶にあつては、救命設備等）に関する船級協会の検査を受けるまでの間は、第二条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令第十二条第一項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成一〇年四月一六日運輸省令第二三号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、平成十年七月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

附 則（平成一〇年六月三〇日運輸省令第四四号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、平成十年七月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

附 則（平成一二年二月三日運輸省令第三号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、公布の日から施行する。

(経過措置)

第二条 この省令の施行の際現に交付されている条約証書（原子力旅客船安全証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書並びに海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令及び船舶設備規程等の一部を改正する省令の一部を改正する省令（平成九年運輸省令第四十六号。以下「旧改正省令」という。）附則第二項の規定によりなお従前の例によることとされた条約証書を除く。）は、第一条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の様式によるものとみなす。

第四条 この省令の施行の際現に交付されている液体化学薬品ばら積船適合証書（旧改正省令附則第二項の規定によりなお従前の例によることとされた液体化学薬品ばら積船適合証書を除く。）は、第三条の規定による改正後の船舶設備規程等の一部を改正する省令の様式によるものとみなす。

附 則（平成一二年三月二日運輸省令第九号）

(施行期日)

1 この省令は、平成十二年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則（平成一二年一月二八日運輸省令第三八号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十三年一月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

附 則（平成一二年一月二九日運輸省令第三九号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十三年一月六日から施行する。

附 則（平成一三年三月一五日国土交通省令第三八号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年一月二五日国土交通省令第一四四号）

(施行期日)

1 この省令は、平成十四年一月一日から施行する。

(経過措置)

2 この省令の施行の際現に交付されている貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書は、改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の様式による条約証書とみなす。

附 則（平成一四年三月二八日国土交通省令第二九号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十四年四月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第五条 この省令の施行の際現にこの省令による改正前の船舶安全法施行規則第一条第五項に規定する小型遊漁兼用船に該当する船舶については、当該船舶が受有している船舶検査証書の有効期間が満了する日までの間は、前条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令第二条の規定の適用については、同条中「小型兼用船」とあるのは、「小型遊漁兼用船」とする。

附 則（平成一四年六月二五日国土交通省令第七五号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十四年七月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第七条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全設備証書又は貨物船安全証書は、当該船舶について施行日以後最初に行われる定期検査又は中間検査の時期までは、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全設備証書又は貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成一五年七月一〇日国土交通省令第八二号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、二千一年の船舶の有害な防汚方法の規制に関する国際条約が日本国について効力を生ずる日（以下「施行日」という。）から施行する。

(経過措置)

第二条

3 この省令の施行の際現に船舶検査証書又は臨時航行許可証を受有する船舶については、新構造規則第六十四条の防汚方法に係る船舶安全法第五条第一項の検査の時期までは、第二条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令第二条第五項の規定は適用しない。

附 則（平成一五年一月二六日国土交通省令第一一四号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十六年一月一日から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第三条 この省令による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全無線証書及び貨物船安全証書は、この省令による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全無線証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成一五年一月二二日国土交通省令第一一八号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十六年一月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

附 則（平成一六年二月二六日国土交通省令第六号）抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十六年三月一日から施行する。

附 則 (平成一六年三月三十一日国土交通省令第三四号)

この省令は、公布の日から施行する。

附 則 (平成一六年一〇月二八日国土交通省令第九三号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律等の一部を改正する法律(以下「改正法」という。)の施行の日から施行する。

附 則 (平成一六年一二月二四日国土交通省令第九五号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十七年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第六条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書は、第六条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全証書、高速船安全証書及び高速船航行条件証書とみなす。

附 則 (平成一七年三月二八日国土交通省令第一九号)

(施行期日)

1 この省令は、平成十七年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この省令の施行前にした申請に係る手数料に関しては、なお従前の例による。

附 則 (平成一八年六月二三日国土交通省令第七二号)

(施行期日)

1 この省令は、平成十八年七月一日から施行する。

(経過措置)

2 この省令による改正前の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、高速船安全証書、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書及び液化ガスばら積船適合証書は、それぞれこの省令による改正後の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際照射済核燃料等運送船適合証書、国際液化ガスばら積船適合証書、高速船安全証書、国際満載喫水線証書、国際満載喫水線免除証書及び液化ガスばら積船適合証書とみなす。

附 則 (平成一八年一〇月一八日国土交通省令第一〇二号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成十九年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第三条 管海官庁は、第四条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令(以下「旧証書省令」という。)第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受けている船舶の所有者の申請に応じ、施行日前においても、第四条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約及び満載喫水線に関する国際条約による証書に関する省令(以下「新証書省令」という。)第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書に相当する証書(以下「相当証書」という。)を交付することができる。

2 前項の規定により交付した相当証書は、施行日の前日までの間に主要な変更又は改造を行ったときを除き、施行日以後は、新証書省令第五号の三様式による国際液体化学薬品ばら積船適合証書とみなす。

3 新証書省令第三条(第三号に係る部分を除く。)並びに第十五条第一項(第一号に係る部分に限る。)及び第二項の規定は、相当証書の交付について準用する。この場合において、新証書省令第三条第二号中「海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳又は臨時海洋汚染等防止証書及び海洋汚染等防止検査手帳(交付を受けている船舶に限る。)(海洋汚染等防止証書又は臨時海洋汚染等防止証書の交付を受けている船舶が国際液体化学薬品ばら積船適合証書の交付を受ける場合に限る。)」とあるのは「附則第五条第二項及び第四項の規定により交付された海洋汚染等防止証書」と、新証書省令第十五条第一項中「条約証書の交付、書換え、若しくは再交付又は附属書の交付若しくは再交付」とあるのは「相当証書の交付」と、同項第一号中「条約証書の交付、書換え又は再交付」とあるのは「相当証書の交付」と読み替えるものとする。

附 則 (平成二〇年一〇月二九日国土交通省令第八八号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成二十一年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(経過措置)

第三条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書及び原子力旅客船安全証書は、第六条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令(以下「新証書省令」という。)の規定により交付された旅客船安全証書及び原子力旅客船安全証書とみなす。

2 施行日前に建造され、又は建造に着手された旅客船(以下「現存旅客船」という。)について交付される旅客船安全証書及び原子力旅客船安全証書に係る新証書省令第一号様式及び第一号の二様式の適用については、これらの様式中「P. 1」とあるのは「C. 1」と、「P. 2」とあるのは「C. 2」と、「P. 3」とあるのは「C. 3」とする。

3 現存旅客船であって施行日以後主要な変更又は改造を行うものについては、当該変更又は改造後は、前項の規定にかかわらず、管海官庁の指示するところによる。

附 則 (平成二〇年一二月二二日国土交通省令第一〇一号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成二十年十二月三十一日(次条において「施行日」という。)から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第三条 第三条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全

のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成二十一年六月二六日国土交通省令第四四号）

（施行期日）

1 この省令は、平成二十一年七月一日から施行する。

（経過措置）

2 この省令による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書は、この省令による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成二十一年一〇月一日国土交通省令第五九号）

この省令は、公布の日から施行する。

附 則（平成二十一年一二月二二日国土交通省令第六九号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、平成二十二年一月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

（海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置）

第五条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書及び貨物船安全証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成二十一年一二月二五日国土交通省令第七〇号）

この省令は、平成二十二年一月一日から施行する。

附 則（平成二十二年一二月二八日国土交通省令第六二号）

（施行期日）

1 この省令は、平成二十三年一月一日から施行する。

（経過措置）

2 この省令による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書は、次の表の上欄に掲げる船舶の区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる時期までは、この省令による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書とみなす。

旅客船及び総トン数三、〇〇〇トン以上の旅客船以外の船舶	平成二十四年七月一日以後最初に行われる定期検査又は中間検査の時期
総トン数五〇〇トン以上三、〇〇〇トン未満の旅客船以外の船舶	平成二十五年七月一日以後最初に行われる定期検査又は中間検査の時期
総トン数一五〇トン以上五〇〇トン未満の旅客船以外の船舶	平成二十六年七月一日以後最初に行われる定期検査又は中間検査の時期

附 則（平成二三年五月三一日国土交通省令第四五号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、公布の日から施行する。

附 則（平成二四年六月二九日国土交通省令第六六号）

（施行期日）

1 この省令は、平成二十四年七月一日から施行する。

（経過措置）

2 この省令による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書は、この省令による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成二四年一二月二八日国土交通省令第九一号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、平成二十五年一月一日から施行する。

附 則（平成二五年四月一五日国土交通省令第三〇号）

この省令は、公布の日から施行する。

附 則（平成二六年七月一日国土交通省令第六〇号）

（施行期日）

第一条 この省令は、平成二十六年七月一日から施行する。

（経過措置）

第二条 この省令による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書及び貨物船安全証書は、この省令による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則（平成二七年一二月二二日国土交通省令第八五号）抄

（施行期日）

第一条 この省令は、平成二十八年一月一日（以下「施行日」という。）から施行する。

（海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置）

第五条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書及び免除証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書及び免除証書とみなす。

(船舶設備規程等の一部を改正する省令の一部改正に伴う経過措置)

第八条 第十条の規定による改正前の船舶設備規程等の一部を改正する省令の規定により交付を受けている液化ガスばら積船適合証書及び液体化学薬品ばら積船適合証書は、同条の規定による改正後の船舶設備規程等の一部を改正する省令の規定により交付された液化ガスばら積船適合証書及び液体化学薬品ばら積船適合証書とみなす。

附 則 (平成二八年六月二四日国土交通省令第五二号) 抄

(施行期日)

1 この省令は、平成二十八年七月一日(次項において「施行日」という。)から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

3 第三条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された貨物船安全設備証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則 (平成二八年一二月二六日国土交通省令第八四号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成二十九年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

附 則 (平成二八年一二月二八日国土交通省令第八八号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、平成二十九年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(経過措置)

第三条 第四条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、貨物船安全構造証書及び貨物船安全証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、貨物船安全構造証書及び貨物船安全証書とみなす。

附 則 (令和元年一二月一六日国土交通省令第四六号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、令和二年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第四条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書及び高速船安全証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、国際液化ガスばら積船適合証書、国際液体化学薬品ばら積船適合証書及び高速船安全証書とみなす。

(船舶設備規程等の一部を改正する省令の一部改正に伴う経過措置)

第六条 第八条の規定による改正前の船舶設備規程等の一部を改正する省令の規定により交付を受けている液化ガスばら積船適合証書及び液体化学薬品ばら積船適合証書は、同条の規定による改正後の船舶設備規程等の一部を改正する省令の規定により交付された液化ガスばら積船適合証書及び液体化学薬品ばら積船適合証書とみなす。

附 則 (令和元年一二月一六日国土交通省令第四七号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行の日(令和元年十二月十六日)から施行する。

附 則 (令和二年一二月二三日国土交通省令第九八号)

(施行期日)

1 この省令は、令和三年一月一日から施行する。

(経過措置)

2 この省令の施行の際現にあるこの省令による改正前の様式による用紙は、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

附 則 (令和四年四月一日国土交通省令第四一号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、令和五年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(経過措置)

第二条

5 第二条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令(次項において「旧証書省令」という。)の規定により交付を受けている国際防汚方法証書は、令和六年十二月三十一日までの間は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令(次項において「新証書省令」という。)の規定により交付された国際防汚方法証書とみなす。

6 この省令の施行の際現に旧証書省令の規定による国際防汚方法証書の交付を受けている船舶所有者は、令和六年十二月三十一日までに、新証書省令第三条の規定による国際防汚方法証書の交付を管海官庁に申請し、新証書省令の規定による国際防汚方法証書の交付を受けなければならない。ただし、旧証書省令の規定による国際防汚方法証書の交付を受けている船舶所有者が、令和六年十二月三十一日までに、新証書省令第九条の規定により当該国際防汚方法証書を返納したときは、この限りでない。

附 則 (令和五年一二月二八日国土交通省令第九七号) 抄

(施行期日)

第一条 この省令は、令和六年一月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の一部改正に伴う経過措置)

第七条 第六条の規定による改正前の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付を受けている旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書及び高速船安全証書は、同条の規定による改正後の海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令の規定により交付された旅客船安全証書、原子力旅客船安全証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書及び高速船安全証書とみなす。

第1号様式（第2条関係）

番号 第 号
Certificate No. _____

旅客船安全証書

PASSENGER SHIP SAFETY CERTIFICATE

この証書は、旅客船の安全のための設備の記録（様式P）によって補足される。

This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for
Passenger Ship Safety(Form P)

国 際 短国際 航海に対するもの	for $\frac{\text{an}}{\text{a short}}$ international voyage
------------------------	---

日本国
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan

船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

船籍港

Port of registry _____

総トン数

Gross tonnage _____

認められた航行海域（第IV章第2規則）

Sea areas in which ship is
certified to operate (regulation IV/2) _____

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number _____

建造の日

Date of build :

建造契約が結ばれた日

Date of building contract _____

キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日

Date on which keel was laid or ship was at similar stage of construction _____

引渡しの日

Date of delivery _____

用途変更又は主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日

Date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced (where applicable) _____

該当する日付を全て記入すること。

All applicable dates shall be completed.

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が上記の条約第 I 章第 7 規則の規定に従って検査されたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I /7 of the Convention.

- 2 検査の結果、次のことが明らかとなったこと。

That the survey showed that:

- 2.1 この船舶が次の事項について上記の条約に定める要件を満たしていること。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards:

- .1 船体、主機関及び補助機関並びにボイラーその他の圧力容器
the structure, main and auxiliary machinery, boilers and other pressure vessels;
- .2 水密区画の配置及び詳細
the watertight subdivision arrangements and details;
- .3 次の区画満載喫水線
the following subdivision load lines:

指定されかつ船舶の中央において船側に標示される区画満載喫水線（第Ⅱ－1章第18規則） Subdivision load lines assigned and marked on the ship's side amidships (regulation II - 1 /18)	フリーボード Freeboard	他の用途に使用されることがある次の場所が旅客を積載する場所に含まれる場合に適用する。 To apply when the spaces in which passengers are carried include the following alternative spaces
P. 1	-----	-----
P. 2	-----	-----
P. 3	-----	-----

- 2.2 この船舶が上記の条約第Ⅱ－1章G部に適合し、燃料として_____を用いている／適合していないこと。
the ship complied with part G of chapter II－1 of the Convention using_____ as fuel/N.A.
- 2.3 この船舶が防火構造、消防設備及び火災制御図について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards structural fire protection, fire safety systems and appliances and fire control plans;
- 2.4 救命設備並びに救命艇、救命いかだ及び救助艇の機装品が、上記の条約に定める要件に従って備えられていること。
the life-saving appliances and the equipment of the lifeboats, liferafts and rescue boats were provided in accordance with the requirements of the Convention;
- 2.5 この船舶が救命索発射器を上記の条約に定める要件に従って備えていること。
the ship was provided with a line-throwing appliance in accordance with the requirements of the Convention ;
- 2.6 この船舶が無線設備について上記の条約に定める要件を満たしているこ

と。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards radio installations;

- 2.7 救命設備において使用する無線設備の備付け及び機能が上記の条約に定める要件を満たしていること。

the provision and functioning of the radio installations used in life-saving appliances complied with the requirements of the Convention ;

- 2.8 この船舶が船舶に備える航行設備、水先人用乗船設備及び航海用刊行物について上記の条約に定める要件を満たしていること。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards shipborne navigational equipment, means of embarkation for pilots and nautical publications;

- 2.9 この船舶が灯火、形象物並びに音響信号及び遭難信号の装置を上記の条約及び現行の海上における衝突の予防のための国際規則に従って備えていること。

the ship was provided with lights, shapes, means of making sound signals and distress signals, in accordance with the requirements of the Convention and the International Regulations for Preventing Collisions at Sea in force;

- 2.10 他の全ての事項について、この船舶が上記の条約の関係規定に適合していること。

in all other respects the ship complied with the relevant requirements of the Convention ;

- 2.11 この船舶が上記の条約第II-1章第55規則/第II-2章第17規則/第III章第38規則に従って代替設計及び配置をしている/していないこと。

the ship was/was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II - 1/55/ II - 2/17/III/38 of the Convention ;

- 2.12 機関及び電気設備/防火/救命設備のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に附属されている/附属されていないこと。

a Document of approval of alternative design and arrangements for machinery and electrical installations/fire protection/life-saving appliances and arrangements is/is not appended to this Certificate.

3 免除証書が、発給されている／発給されていないこと。

That an Exemption Certificate has/has not been issued.

この証書は、_____まで効力を有する。

This certificate is valid until _____

この証書の基となる検査が完了した日：_____

Completion date of the survey on which this certificate is based : _____

_____において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at _____

(Place of issue of certificate)

(発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation I /14 (d) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(d)の規定に従って_____まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(d) of the Convention, be accepted as valid until _____

場 所

Place : _____

日

Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着

するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書
Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of
survey or for a period of grace where regulation I /14(e) or I /14(f) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従って.....ま
 で効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with regulation I /14(e)/ I /14(f) of the Con-
 vention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

旅客船の安全のための設備の記録 (様式P)

RECORD OF EQUIPMENT FOR PASSENGER SHIP SAFETY (FORM P)

改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に係る設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH
 THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE
 SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED

1 船舶の要目

PARTICULARS OF SHIP

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

認められた旅客数

Number of passengers for which certified

無線設備を操作する資格を有する者についての最低限度の人数

Minimum number of persons with required

qualifications to operate the radio installations _____

2 救命設備の詳細

DETAILS OF LIFE-SAVING APPLIANCES

1 備えている救命設備		総計 _____ 人分	
Total number of persons for which life-saving appliances are provided _____			
	左 <small>げん</small> 舷	右 <small>げん</small> 舷	
	Port side	Starboard side	
2 救命艇の総数			
Total number of lifeboats			
2.1 救命艇に収容される人数の総計			
Total number of persons accommodated by them			
2.2 部分閉田型救命艇（第Ⅲ章第21規則及びL S Aコード4.5部）の数			
Number of partially enclosed lifeboats (regulation III/21 and LSA Code, section 4.5)			
2.3 自己復原部分閉田型救命艇（第Ⅲ章第43規則）の数			
Number of self-righting partially enclosed lifeboats (regulation III/43)			
2.4 全閉田型救命艇（第Ⅲ章第21規則及びL S Aコード4.6部）の数			
Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/21 and LSA Code, section 4.6)			
2.5 その他の救命艇			
Other lifeboats			
2.5.1 数			
Number			

2.5.2 型 Type		
3 発動機付救命艇の数（2の救命艇の総数に含まれる。） Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown above)		
3.1 探照灯を取り付けた救命艇の数 Number of lifeboats fitted with searchlights		
4 救助艇の数 Number of rescue boats		
4.1 2の救命艇の総数に含まれる救助艇の数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown above		
4.2 高速救助艇の数 Number of boats which are fast rescue boats		
5 救命いかだ Liferafts		
5.1 承認された進水装置を必要とする救命いかだ Those for which approved launching appliances are required		
5.1.1 救命いかだの数 Number of liferafts		
5.1.2 救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them		
5.2 承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required		
5.2.1 救命いかだの数 Number of liferafts		
5.2.2 救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them		

6	降下式乗込装置の数 Number of Marine Evacuation Systems(MES)	-----
6.1	降下式乗込装置に使用される救命いかだの数 Number of liferafts served by them	-----
6.2	降下式乗込装置に収容される人数 Number of persons accommodated by them	-----
7	救命浮器 Buoyant apparatus	-----
7.1	浮器の数 Number of apparatus	-----
7.2	浮器に支えられる人数 Number of persons capable of being supported	-----
8	救命浮環の数 Number of lifebuoys	-----
9	救命胴衣の数（総数） Number of lifejackets(total)	-----
9.1	大人用救命胴衣の数 Number of adult lifejackets	-----
9.2	子供用救命胴衣の数 Number of child lifejackets	-----
9.3	幼児用救命胴衣の数 Number of infant lifejackets	-----
10	イマーション・スーツ Immersion suits	-----
10.1	総数 Total number	-----
10.2	救命胴衣の要件を満たすイマーション・スーツ の数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	-----
11	耐暴露服の数 Number of anti-exposure suits	-----
12	保温具の数 Number of thermal protective aids	-----

3 無線設備の詳細

DETAILS OF RADIO FACILITIES

項 目 Item	実際の措置 Actual provision
1 主な設備 Primary systems	
1.1 VHF無線設備 VHF radio installation	
1.1.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.1.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	
1.1.3 無線電話 Radiotelephony	
1.2 MF無線設備 MF radio installation	
1.2.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.2.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	
1.2.3 無線電話 Radiotelephony	

1.3	MF/HF無線設備 MF/HF radio installation	
1.3.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder
1.3.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver
1.3.3	無線電話 Radiotelephony
1.4	認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station
2	船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段 Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts
3	海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information
4	衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB
5	双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus
5.1	持運び式双方向VHF無線電話装置 Portable two-way VHF radiotelephone apparatus
5.2	救命用の端艇及びびいかだ固定式双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus fitted in survival craft
6	捜索及び救助のための位置標示に係る設備 Search and rescue locating devices
6.1	救命用の端艇及びびいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed for rapid placement in survival craft
6.2	救命用の端艇及びびいかだに積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed in survival craft
6.3	救命用の端艇及びびいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed for rapid placement in survival craft

6.4 救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed in survival craft
---	-------

4 無線設備の利用可能性を確保するための方法 (第IV章第15規則 6 及び 7)
METHODS USED TO ENSURE AVAILABILITY OF RADIO FACILITIES
(regulations IV/15.6 and 15.7)

4.1 設備の二重化 Duplication of equipment
4.2 陸上保守 Shore-based maintenance
4.3 船上保守 At-sea maintenance capability

5 航海設備の詳細
DETAILS OF NAVIGATIONAL SYSTEMS AND EQUIPMENT

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1.1 標準磁気コンパス Standard magnetic compass
1.2 予備の磁気コンパス、羅盆 Spare magnetic compass
1.3 ジャイロ・コンパス Gyro-compass
1.4 ジャイロ・レピータ (非常操舵場所での船首方位情報用) Gyro-compass heading repeater
1.5 ジャイロ・レピータ (全方位の測定用) Gyro-compass bearing repeater
1.6 自動操舵装置 (船首方位制御方式又は航跡制御方式) Heading or track control system

1.7	方位測定コンパス装置（ペロラスを含む。） Pelorus or compass bearing device	
1.8	船首方位及び方位の修正手段 Means of correcting heading and bearings	
1.9	船首方位伝達装置（THD） Transmitting heading device (THD)	
2.1	海図又は電子海図情報表示装置（ECDIS） Nautical charts/Electronic chart display and information system (ECDIS)	
2.2	ECDISの予備装置 Back-up arrangements for ECDIS	
2.3	航海用刊行物 Nautical publications	
2.4	電子航海用刊行物の予備装置 Back-up arrangements for electronic nautical publications	
3.1	衛星航法装置、無線航法装置又はマルチシステム船上無線航法受信機 Receiver for a global navigation satellite system/terrestrial radionavigation system/multi-system shipborne radionavigation receiver	
3.2	航海用レーダー（9 GHz） 9 GHz radar	
3.3	第2番目の航海用レーダー（3 GHz又は9 GHz） Second radar（3 GHz/9 GHz）	
3.4	自動衝突予防援助装置（ARPA） Automatic radar plotting aid (ARPA)	
3.5	自動物標追跡装置 Automatic tracking aid	
3.6	第2番目の自動物標追跡装置 Second automatic tracking aid	
3.7	電子プロットイング装置 Electronic plotting aid	
4.1	船舶自動識別装置（AIS） Automatic identification system (AIS)	

4.2	船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	
5	航海情報記録装置 (VDR) Voyage data recorder (VDR)	
6.1	船速距離計 (対水) Speed and distance measuring device (through the water)	
6.2	船速距離計 (船首尾及び横方向の対地) Speed and distance measuring device (over the ground in the forward and athwartships direction)	
7	音響測深機 Echo-sounding device	
8.1	舵角、プロペラ回転数、推力、ピッチ及び操作モード表示器 Rudder, propeller, thrust, pitch and operational mode indicator	
8.2	回頭角速度計 Rate-of-turn indicator	
9	音響受信装置 Sound reception system	
10	非常操舵場所との通話装置 Telephone to emergency steering position	
11	信号灯 Daylight signaling lamp	
12	航海用レーダー反射器 Radar reflector	
13	国際信号書 International Code of Signals	
14	国際航空海上捜索救助手引書第三巻 IAMSAR Manual, Volume III	
15	船橋航海当直警報装置 (BNWAS) Bridge navigational watch alarm system (BNWAS)	

この記録が全ての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

ISSUED AT

(Place of issue of the Record)

.....

(発給の日)

.....

(Date of issue)

(管海官庁 氏名)

(印章)

第1号の2様式(第2条関係)

第1号の2様式(第2条関係)

番号 第 号
Certificate No.

原子力旅客船安全証書
NUCLEAR PASSENGER SHIP SAFETY CERTIFICATE

この証書は、旅客船の安全のための設備の記録(様式P)によって補足される。
This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment
for Passenger Ship Safety(Form P)



国際航海に対するもの
短国際
for an international voyage
a short

日本国
JAPAN

改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as amended under the authority of the Government of Japan

船舶の要目

Particulars of ship

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

船籍港

Port of registry

総トン数

Gross tonnage

認められた航行海域(第IV章第2規則)

Sea areas in which ship is certified to operate (regulation IV/2)

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number

建造の日

Date of build:

建造契約が結ばれた日

Date of building contract

キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日

Date on which keel was laid or ship was at similar stage
of construction _____

引渡しの日

Date of delivery _____

用途変更又は主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日

Date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major
character was commenced (where applicable) _____

該当する日付をすべて記入すること。

All applicable dates shall be completed.

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が上記の条約第Ⅷ章第9規則の規定に従って検査されたこと。
That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of
regulation Ⅷ/9 of the Convention.
- 2 原子力船であるこの船舶が、上記の条約第Ⅷ章のすべての規定に適合しており、かつ、この船舶について承認された安全説明書に合致していること。また、
That the ship, being a nuclear ship, complied with all the requirements of chapter Ⅷ of the Convention and conformed to the Safety Assessment approved for the ship; and that:
- 2.1 この船舶が次の事項について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards:
 - .1 原子力推進装置及び耐衝突構造を含む船体、主機関及び補助機関並びにボイラーその他の圧力容器
the structure, main and auxiliary machinery, boilers and other pressure vessels, including the nuclear propulsion plant and the collision protective structure;
 - .2 水密区画の配置及び詳細
the watertight subdivision arrangements and details;
 - .3 次の区画満載喫水線
the following subdivision load lines:

指定されかつ船舶の中央において船側に標示される区画満載喫水線（第Ⅱ-1章第18規則） Subdivision load lines as signed and marked on the ship's side amidships (regulation Ⅱ-1/18)	フリーボード Freeboard	他の用途に使用されることがある次の場所が旅客を積載する場所に含まれる場合に適用する。 To apply when the spaces in which passengers are carried include the following alternative spaces
P.1		

P. 2 P. 3		
--------------	--	--

- 2.2 この船舶が防火構造、消防設備及び火災制御図について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards structural fire protection, fire safety systems and appliances and fire control plans;
- 2.3 この船舶が放射線防護設備について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards radiation protection systems and equipment;
- 2.4 救命設備並びに救命艇、救命いかだ及び救助艇の^き機装品が、上記の条約に定める要件に従って備えられていること。
the life-saving appliances and the equipment of the lifeboats, liferafts and rescue boats were provided in accordance with the requirements of the Convention;
- 2.5 この船舶が救命索発射器を上記の条約に定める要件に従って備えていること。
the ship was provided with a line-throwing appliance in accordance with the requirements of the Convention ;
- 2.6 この船舶が無線設備について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards radio installations;
- 2.7 救命設備において使用する無線設備の備付け及び機能が上記の条約に定める要件を満たしていること。
the provision and functioning of the radio installations used in life-saving appliances complied with the requirements of the Convention ;
- 2.8 この船舶が船舶に備える航行設備、水先人用乗船設備及び航海用刊行物について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards shipborne navigational equipment, means of embarkation for pilots and nautical publications;
- 2.9 この船舶が灯火、形状物並びに音響信号及び遭難信号の装置を上記の条約及び現行の海上における衝突の予防のための国際規則に従って備えていること。
the ship was provided with lights, shapes, means of making sound signals and distress signals, in accordance with the requirements of the Convention and the International Regulations for Preventing Collisions at Sea in force;
- 2.10 他のすべての事項について、この船舶が上記の条約の関係規定に適合していること。
in all other respects the ship complied with the relevant requirements of the Convention;

- 2.11 この船舶が上記の条約第Ⅱ－1章第55規則／第Ⅱ－2章第17規則／第Ⅲ章第38規則に従って代替設計及び配置をしている／していないこと。
the ship was/was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II-1/55/II-2/17/III/38 of the Convention;
- 2.12 機関及び電気設備／防火／救命設備のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に附属されている／附属されていないこと。
a Document of approval of alternative design and arrangements for machinery and electrical installations/fire protection/life-saving appliances and arrangements is/is not appended to this Certificate.

この証書は、.....まで効力を有する。

This certificate is valid until

この証書の基となる検査が完了した日：

Completion date of the survey on which this certificate is based:

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at

(Place of issue of certificate)

.....

(発給の日)

.....

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

旅客船の安全のための設備の記録 (様式P)

RECORD OF EQUIPMENT FOR PASSENGER SHIP SAFETY(FORM P)

改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に係る設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH

THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE

SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED

1 船舶の要目

PARTICULARS OF SHIP

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

認められた旅客数

Number of passengers for which certified

無線設備を操作する資格を有する者についての最低限度の人数

Minimum number of persons with required qualifications to operate the radio installations

2 救命設備の詳細

DETAILS OF LIFE-SAVING APPLIANCES

1 備えている救命設備 総計.....人分 Total number of persons for which life-saving appliances are provided			
		左舷 Port side	右舷 Starboard side
2 救命艇の総数 Total number of lifeboats			
2.1 救命艇に収容される人数の総計 Total number of persons accommodated by them			
2.2 部分閉囲型救命艇（第Ⅲ章第21規則及びLSAコード4.5部）の数 Number of partially enclosed lifeboats (regulation Ⅲ/21 and LSA Code, section 4.5)			
2.3 自己復原部分閉囲型救命艇（第Ⅲ章第43規則）の数 Number of self-righting partially enclosed lifeboats (regulation Ⅲ/43)			
2.4 全閉囲型救命艇（第Ⅲ章第21規則及びLSAコード4.6部）の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation Ⅲ/21 and LSA Code, section 4.6)			
2.5 その他の救命艇 Other lifeboats			
2.5.1 数 Number			
2.5.2 型 Type			
3 発動機付救命艇の数（2の救命艇の総数に含まれる。） Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown above)			
3.1 探照灯を取り付けた救命艇の数 Number of lifeboats fitted with searchlights			
4 救助艇の数 Number of rescue boats			
4.1 2の救命艇の総数に含まれる救助			

	艇の数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown above	
4.2	高速救助艇の数 Number of boats which are fast rescue boats	
5	救命いかだ Liferafts	
5.1	承認された進水装置を必要とする救命いかだ Those for which approved launching appliances are required	
5.1.1	救命いかだの数 Number of liferafts	
5.1.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
5.2	承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required	
5.2.1	救命いかだの数 Number of liferafts	
5.2.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
6	降下式乗込装置の数 Number of Marine Evacuation Systeme(MES)	
6.1	降下式乗込装置に使用される救命いかだの数 Number of liferafts served by them	
6.2	降下式乗込装置に収容される人数 Number of persons accommodated by them	
7	救命浮器 Buoyant apparatus	
7.1	浮器の数 Number of apparatus	
7.2	浮器に支えられる人数 Number of persons capable of being supported	

8	救命浮環の数 Number of lifebuoys	
9	救命胴衣の数（総数） Number of lifejackets (total)	
9.1	大人用救命胴衣の数 Number of adult lifejackets	
9.2	子供用救命胴衣の数 Number of child lifejackets	
9.3	幼児用救命胴衣の数 Number of infant lifejackets	
10	イマーション・スーツ Immersion suits	
10.1	総数 Total number	
10.2	救命胴衣の要件を満たすイマー ション・スーツの数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	
11	耐暴露服の数 Number of anti-exposure suits	
12	保温具の数 Number of thermal protective aids	

3 無線設備の詳細

DETAILS OF RADIO FACILITIES

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1 主な設備 Primary systems	
1.1 VHF無線設備 VHF radio installation	
1.1.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.1.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	
1.1.3 無線電話 Radiotelephony	
1.2 MF無線設備 MF radio installation	
1.2.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.2.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	
1.2.3 無線電話 Radiotelephony	
1.3 MF/HF無線設備 MF/HF radio installation	
1.3.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.3.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	
1.3.3 無線電話 Radiotelephony	
1.4 認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station	

2	船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段 Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts	-----
3	海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information	-----
4	衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB	-----
5	双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus	-----
5.1	持運び式双方向VHF無線電話装置 Portable two-way VHF radiotelephone apparatus	-----
5.2	救命用の端艇及びびいかだ固定式双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus fitted in survival craft	-----
6	捜索及び救助のための位置標示に係る設備 Search and rescue locating devices	-----
6.1	救命用の端艇及びびいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed for rapid placement in survival craft	-----
6.2	救命用の端艇及びびいかだに積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed in survival craft	-----
6.3	救命用の端艇及びびいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed for rapid placement in survival craft	-----
6.4	救命用の端艇及びびいかだに積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed in survival craft	-----
4	無線設備の利用可能性を確保するための方法 (第IV章第15規則6及び7) METHODS USED TO ENSURE AVAILABILITY OF RADIO FACILITIES (regulations IV/15.6 and 15.7)	
4.1	設備の二重化 Duplication of equipment	-----
4.2	陸上保守 Shore-based maintenance	-----
4.3	船上保守 At-sea maintenance capability	-----

5 航海設備の詳細

DETAILS OF NAVIGATIONAL SYSTEMS AND EQUIPMENT

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1.1 磁気コンパス Standard magnetic compass	
1.2 予備の磁気コンパス、羅盆 Spare magnetic compass	
1.3 ジャイロ・コンパス Gyro-compass	
1.4 ジャイロ・レピータ (非常操舵場所での船首方位情報用) Gyro-compass heading repeater	
1.5 ジャイロ・レピータ (全方位の測定用) Gyro-compass bearing repeater	
1.6 自動操舵装置 (船首方位制御方式又は航跡制御方式) Heading or track control system	
1.7 方位測定コンパス装置 (ペロラスを含む。) Pelorus or compass bearing device	
1.8 船首方位及び方位の修正手段 Means of correcting heading and bearings	
1.9 船首方位伝達装置 (THD) Transmitting heading device (THD)	
2.1 海図又は電子海図情報表示装置 (ECDIS) Nautical charts/Electronic chart display and information system (ECDIS)	
2.2 ECDISの予備装置 Back-up arrangements for ECDIS	
2.3 航海用刊行物 Nautical publications	
2.4 電子航海用刊行物の予備装置 Back-up arrangements for electronic nautical publications	
3.1 衛星航法装置、無線航法装置又はマルチシステム船上無線航法受信機 Receiver for a global navigation satellite system/terrestrial radionavigation system/multi-system shipborne radionavigation receiver	
3.2 航海用レーダー (9 GHz) 9 GHz radar	

3.3	第2番目の航海用レーダー(3 GHz又は9 GHz) Second radar (3 GHz/9 GHz)	
3.4	自動衝突予防援助装置 (ARPA) Automatic radar plotting aid (ARPA)	
3.5	自動物標追跡装置 Automatic tracking aid	
3.6	第2番目の自動物標追跡装置 Second automatic tracking aid	
3.7	電子プロットイング装置 Electronic plotting aid	
4.1	船舶自動識別装置 (AIS) Automatic identification system (AIS)	
4.2	船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	
5	航海情報記録装置 (VDR) Voyage data recorder (VDR)	
6.1	船速距離計 (対水) Speed and distance measuring device (through the water)	
6.2	船速距離計 (船首尾及び横方向の対地) Speed and distance measuring device (over the ground in the forward and athwartships direction)	
7	音響測深機 Echo-sounding device	
8.1	舵角、プロペラ回転数、推力、ピッチ及び操作モード表示器 Rudder, propeller, thrust, pitch and operational mode indicator	
8.2	回頭角速度計 Rate-of-turn indicator	
9	音響受信装置 Sound reception system	
10	非常操舵場所との通話装置 Telephone to emergency steering position	
11	信号灯 Daylight signalling lamp	
12	航海用レーダー反射器 Radar reflector	

13 国際信号書 International Code of Signals
14 国際航空海上捜索救助手引書第三巻 IAMSAR Manual, Volume III
15 船橋航海当直警報装置 (BNWAS) Bridge navigational watch alarm system (BNWAS)

この記録がすべての点において正しいことを証明する。
THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects
.....において発給した。

(記録の発給の場所)

ISSUED AT
(Place of issue of the Record)

.....
(発給の日)

.....
(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

第2号様式（第2条関係）（平26国交令60・全改、平28国交令88・一部改正）

番号 第 号
Certificate No. _____

貨物船安全構造証書

CARGO SHIP SAFETY CONSTRUCTION CERTIFICATE



日本国

JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan

船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

船籍港

Port of registry _____

総トン数

Gross tonnage _____

載貨重量（メートル・トン）

Deadweight of ship (metric tons) _____

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number _____

船舶の種類Type of ship

バルクキャリア

Bulk carrier

油タンカー

Oil tanker

化学薬品タンカー

Chemical tanker

ガス運搬船

Gas carrier
 上記以外の貨物船
 Cargo ship other than any of the above

建造の日

Date of build:

建造契約が結ばれた日

Date of building contract _____

キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日

Date on which keel was laid or ship was at similar stage of construction _____

引渡しの日

Date of delivery _____

用途変更又は主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日

Date on which work for a conversion or an alteration or modification of a

major character was commenced (where applicable) _____

該当する日付を全て記入すること。

All applicable dates shall be completed.

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY :

- 1 この船舶が上記の条約第 I 章第 10 規則の規定に従って検査されたこと。
 That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I/10 of the Convention.

- 2 検査の結果、次のことが明らかになったこと。
 That the survey showed that :
 - .1 上記の条約第 I 章第 10 規則に規定する船体、機関及び設備の状態が満足なものであること並びにこの船舶が同条約第 II—1 章及び第 II—2 章の関係規定（消防設備及び火災制御図に関する規定を除く。）に適合していること。
 the condition of the structure, machinery and equipment as defined in the above regulation was satisfactory and the ship complied with the relevant requirements of chapters II—1 and II—2 of the Convention (other than those relating to fire safety systems and appliances and fire control plans) ; and
 - .2 この船舶が上記の条約第 II—1 章 G 部に適合し、燃料として _____ を用いている／適合していないこと。
 the ship complied with part G of chapter II—1 of the Convention using _____ as fuel / N.A.

- 3 最近の二回の船底の外部の検査が _____ 及び _____ に行われ
(日) (日)

れたこと。

That the last two inspections of the outside of the ship's bottom took place on _____ and _____
(dates)

- 4 免除証書が発給されている／発給されていないこと。

That an Exemption Certificate has/has not been issued.

- 5 この船舶が上記の条約第II-1章第55規則／第II-2章第17規則に従って代替設計及び配置をしている／していないこと。

The ship was/was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II - 1/55/II - 2/17 of the Convention.

- 6 機関及び電気設備／防火のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に附属されている／附属されていないこと。

A Document of approval of alternative design and arrangements for machinery and electrical installations/fire protection is/is not appended to this Certificate.

この証書は、上記の条約第I章第10規則の規定に基づく年次検査、中間検査及び船底の外部の検査が行われることを条件として、 _____
_____まで効力を有する。

This certificate is valid until _____ subject to the annual and intermediate surveys and inspections of the outside of the ship's bottom in accordance with regulation I /10 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日： _____

Completion date of the survey on which this certificate is based: _____
_____において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at _____
(Place of issue of certificate)

_____ (発給の日)

_____ (Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査及び中間検査に係る裏書

Endorsement for annual and intermediate surveys

上記の条約第 I 章第10規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I /10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査 場 所
Annual survey : Place : _____
日
Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査 場 所
Annual/Intermediate survey : Place : _____
日
Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査 場 所
Annual/Intermediate survey : Place : _____
日
Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場 所
Annual survey : Place : _____
日
Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は中間検査
Annual/intermediate survey in accordance with regulation I /14(h)(iii)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査／中間検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/intermediate survey in accordance with regulation I /14(h)(iii) of the Convention, this ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所
Place : _____
日
Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)

船底の外部の検査に係る裏書

Endorsement for inspections of the outside of the ship's bottom

certificate shall, in accordance with regulation I/14(d) of the Convention, be accepted as valid until _____

場 所

Place : _____

日

Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I/14(e) or I/14(f) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従って _____

_____まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I/14(e)/I/14(f) of the Convention, be accepted as valid until _____

場 所

Place : _____

日

Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 _____

_____とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is _____

場 所

Place : _____

日

Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 _____

_____とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is _____

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

第3号様式（第2条関係）

番号 第 号

Certificate No. _____

貨物船安全設備証書

CARGO SHIP SAFETY EQUIPMENT CERTIFICATE

この証書は、貨物船の安全のための設備の記録（様式E）によって補足される。

This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for Cargo

Ship Safety (Form E)

日本国
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan

船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

船籍港

Port of registry _____

総トン数

Gross tonnage _____

載貨重量（メートル・トン）

Deadweight of ship(metric tons) _____

船舶の長さ（第Ⅲ章第3規則12）

Length of ship(regulation III/3. 12) _____

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number _____

船舶の種類Type of ship

バルクキャリア

Bulk carrier

油タンカー

Oil tanker

化学薬品タンカー

Chemical tanker

ガス運搬船

Gas carrier

上記以外の貨物船

Cargo ship other than any of the above

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は用途変更若しくは主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日

Date on which keel was laid or ship was at a similar stage of construction or, where applicable, date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が上記の条約第 I 章第 8 規則の規定に従って検査されたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I/8 of the Convention.

- 2 検査の結果、次のことが明らかになったこと。

That the survey showed that:

- 2.1 この船舶が消防設備及び火災制御図について上記の条約に定める要件を満たしていること。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards fire safety systems and appliances and fire control plans;

- 2.2 救命設備並びに救命艇、救命いかだ及び救助艇の機装品が上記の条約に定める要件に従って備えられていること。

the life-saving appliances and the equipment of the lifeboats, liferafts and rescue boats were provided in accordance with the requirements of the Convention;

- 2.3 この船舶が救命索発射器を上記の条約に定める要件に従って備えていること。

the ship was provided with a line-throwing appliance in accordance with the requirements of the Convention;

- 2.4 この船舶が船舶に備える航行設備、水先人用乗船設備及び航海用刊行物について上記の条約に定める要件を満たしていること。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards shipborne navigational equipment, means of embarkation for pilots and nautical publications;

- 2.5 この船舶が灯火、形状物並びに音響信号及び遭難信号の装置を上記の条約及び現行の海上における衝突の予防のための国際規則に従って備えていること。

the ship was provided with lights, shapes and means of making sound signals and distress signals in accordance with the requirements of the Convention and the International Regulations for Preventing Collisions at Sea in force;

- 2.6 他の全ての事項について、この船舶が上記の条約の関係規定に適合していること。

in all other respects the ship complied with the relevant requirements of the Convention;

- 2.7 この船舶が上記の条約第Ⅱ－2章第17規則／第Ⅲ章第38規則に従って代替設計及び配置をしている／していないこと。

the ship was/was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II - 2/17/III/38 of the Convention;

- 2.8 防火／救命設備のための代替設計及び配置の承認文書³、この証書に附属されている／附属されていないこと。

a Document of approval of alternative design and arrangements for fire protection/life-saving appliances and arrangements is/is not appended to this Certificate.

- 3 この船舶が上記の条約第Ⅲ章第26規則1.1.1に従って_____の海域に限定されて運航されていること。

That the ship operates in accordance with regulation III/26.1.1.1 within the limits of the trade area _____

- 4 免除証書が発給されている／発給されていないこと。

That an Exemption Certificate has/has not been issued.

この証書は、上記の条約第Ⅰ章第8規則の規定に基づく年次検査及び定期的検査が行われることを条件として、_____まで効力を有する。

This certificate is valid until _____ subject to the annual and periodical surveys in accordance with regulation I /8 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日： _____

Completion date of the survey on which this certificate is based: _____

_____において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at _____
(Place of issue of certificate)_____
(発給の日)_____
(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査及び定期的検査に係る裏書Endorsement for annual and periodical surveys

上記の条約第 I 章第 8 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I /8 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査	場 所
Annual survey:	Place: _____
	日
	Date: _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／定期的検査	場 所
Annual/Periodical survey:	Place: _____
	日
	Date: _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／定期的検査	場 所
Annual/Periodical survey:	Place: _____
	日
	Date: _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査	場 所
Annual survey:	Place: _____
	日
	Date: _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は定期的検査Annual/periodical survey in accordance with regulation I/14(h)(iii)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査／定期的検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/periodical survey in accordance with regulation I/14(h)(iii) of the Convention, this ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所

Place:

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(c)の規定を適用する場合における 5 年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I/14(c) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(c)の規定に従って.....

まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(c) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place:

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation I /14 (d) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(d)の規定に従って.....

まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(d) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place:

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I /14(e) or I /14(f) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従って.....まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I /14(e)/ I /14(f) of the Convention, be accepted as valid until.....

場 所

Place:

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I /14(h) applies

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is.....

場 所

Place:

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is.....

場 所

Place:

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

貨物船の安全のための設備の記録(様式E)

RECORD OF EQUIPMENT FOR CARGO SHIP SAFETY (FORM E)

改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に係る設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH
THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE SA-
FETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED

1 船舶の要目

PARTICULARS OF SHIP

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

2 救命設備の詳細

DETAILS OF LIFE-SAVING APPLIANCES

1 備えている救命設備 総計.....人分 Total number of persons for which life-saving appliances are provided		左舷 Port side	右舷 Starboard side
2 ダビット進水式救命艇の総数 Total number of davit launched lifeboats	
2.1 ダビット進水式救命艇に収容される人数の 総計 Total number of persons accommodated by them	
2.2 自己復原部分閉囲型救命艇（第Ⅲ章第43規 則）の数 Number of self-righting partially enclosed lifeboats (regulation III/43)	
2.3 全閉囲型救命艇（第Ⅲ章第31規則及びL S Aコード4.6部）の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.6)	
2.4 空気自給式救命艇（第Ⅲ章第31規則及びL S Aコード4.8部）の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)	
2.5 耐火救命艇（第Ⅲ章第31規則及びL S A コード4.9部）の数	

	Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)		
2.6	その他の救命艇 Other lifeboats		
2.6.1	数 Number		
2.6.2	型 Type		
3	自由降下進水式救命艇の総数 Total number of free-fall lifeboats		
3.1	自由降下進水式救命艇に収容される人数の 総計 Total number of persons accommodated by them		
3.2	全閉囲型救命艇（第Ⅲ章第31規則及びL S Aコード4.7部）の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.7)		
3.3	空気自給式救命艇（第Ⅲ章第31規則及び L S Aコード4.8部）の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)		
3.4	耐火救命艇（第Ⅲ章第31規則及びL S A コード4.9部）の数 Number of fire-protected lifeboats (regula- tion III/31 and LSA Code, section 4.9)		
4	発動機付救命艇の数（2及び3の救命艇の総 数に含まれる。） Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above)		
4.1	探照灯を取り付けた救命艇の数 Number of lifeboats fitted with search- lights		
5	救助艇の数 Number of rescue boats		
5.1	2及び3の救命艇の総数に含まれる救助艇 の数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above		
6	救命いかだ Liferafts		
6.1	承認された進水装置を必要とする救命いか だ Those for which approved launching appliances are required		
6.1.1	救命いかだの数 Number of liferafts		

6.1.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
6.2	承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required	
6.2.1	救命いかだの数 Number of liferafts	
6.2.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
6.3	第Ⅲ章第31規則1.4の規定により要求される救命いかだの数 Number of liferafts required by regulation III/31.1.4	
7	救命浮環の数 Number of lifebuoys	
8	救命胴衣の数 Number of lifejackets	
9	イマーション・スーツ Immersion suits	
9.1	総数 Total number	
9.2	救命胴衣の要件を満たすイマーション・スーツの数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	
10	耐暴露服の数 Number of anti-exposure suits	

3 航海設備の詳細

DETAILS OF NAVIGATIONAL SYSTEMS AND EQUIPMENT

項 目 Item	実際の措置 Actual provision
1.1 磁気コンパス Standard magnetic compass	
1.2 予備の磁気コンパス、羅盆 Spare magnetic compass	
1.3 ジャイロ・コンパス Gyro-compass	
1.4 ジャイロ・レピータ (非常操舵場所での船首方位情報用) Gyro-compass heading repeater	
1.5 ジャイロ・レピータ (全方位の測定用) Gyro-compass bearing repeater	
1.6 自動操舵装置 (船首方位制御方式又は航跡制御方式) Heading or track control system	
1.7 方位測定コンパス装置 (ペロラスを含む。) Pelorus or compass bearing device	
1.8 船首方位及び方位の修正手段 Means of correcting heading and bearings	
1.9 船首方位伝達装置 (THD) Transmitting heading device(THD)	
2.1 海図又は電子海図情報表示装置 (ECDIS) Nautical charts/Electronic chart display and information system(ECDIS)	
2.2 ECDISの予備装置 Back-up arrangements for ECDIS	
2.3 航海用刊行物 Nautical publications	
2.4 電子航海用刊行物の予備装置 Back-up arrangements for electronic nautical publications	
3.1 衛星航法装置、無線航法装置又はマルチシステム船上無線航法受信機 Receiver for a global navigation satellite system/terrestrial radionavigation system/multi-system shipborne radionavigation receiver	
3.2 航海用レーダー (9 GHz) 9 GHz radar	
3.3 第2番目の航海用レーダー (3 GHz又は9 GHz) Second radar (3 GHz/9 GHz)	
3.4 自動衝突予防援助装置(ARPA) Automatic radar plotting aid(ARPA)	

3.5	自動物標追跡装置 Automatic tracking aid	
3.6	第2番目の自動物標追跡装置 Second automatic tracking aid	
3.7	電子プロットング装置 Electronic plotting aid	
4.1	船舶自動識別装置 (AIS) Automatic identification system (AIS)	
4.2	船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	
5.1	航海情報記録装置(VDR) Voyage data recorder(VDR)	
5.2	簡易型航海情報記録装置 (S-VDR) Simplified voyage data recorder(S-VDR)	
6.1	船速距離計 (対水) Speed and distance measuring device (through the water)	
6.2	船速距離計 (船首尾及び横方向の対地) Speed and distance measuring device (over the ground in the forward and athwartship direction)	
7	音響測探機 Echo-sounding device	
8.1	舵角、プロペラ回転数、推力、ピッチ及び操作モード表示器 Rudder, propeller, thrust, pitch and operational mode indicator	
8.2	回頭角速度計 Rate-of-turn indicator	
9	音響受信装置 Sound reception system	
10	非常操舵場所との通話装置 Telephone to emergency steering position	
11	信号灯 Daylight signaling lamp	
12	航海用レーダー反射器 Radar reflector	
13	国際信号書 International Code of Signals	
14	国際航空海上捜索救助手引書第三巻 IAMSAR Manual, Volume III	
15	船橋航海当直警報装置 (BNWAS) Bridge navigational watch alarm system (BNWAS)	

この記録が全ての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

ISSUED AT

(Place of issue of the Record)

.....
(発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

第4号様式（第2条関係）

番号 第 号
Certificate No. _____貨物船安全無線証書
CARGO SHIP SAFETY RADIO CERTIFICATEこの証書は、貨物船の安全のための無線設
備の記録（様式R）によって補足される。This Certificate shall be supplemented by a Record of
Equipment for Cargo Ship Safety Radio (Form R)日本国
JAPAN1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際
条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life
at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the author-
ity of the Government of Japan船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

船籍港

Port of registry _____

総トン数

Gross tonnage _____

認められた航行海域（第IV章第2規則）

Sea areas in which ship is
certified to operate (regulation IV/2) _____

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number _____

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様
の建造段階に達した日又は用途変更若しくは主
要な変更若しくは改造が行われた場合にはその
開始の日 _____

Date on which keel was laid or ship was at a similar stage of construction or, where applicable, date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY :

1 この船舶が上記の条約第 I 章第 9 規則の規定に従って検査されたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I /9 of the Convention.

2 検査の結果、次のことが明らかになったこと。

That the survey showed that :

2.1 この船舶が無線設備について上記の条約に定める要件を満たしていること。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards radio installations ;

2.2 救命設備において使用する無線設備の備付け及び機能が上記の条約に定める要件を満たしていること。

the provision and functioning of the radio installations used in life-saving appliances complied with the requirements of the Convention.

3 免除証書が発給されている／発給されていないこと。

That an Exemption Certificate has/has not been issued.

この証書は、上記の条約第 I 章第 9 規則の規定に基づく定期的検査が行われることを条件として、.....まで効力を有する。

This certificate is valid until subject to the periodical surveys in accordance with regulation I /9 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日 :

Completion date of the survey on which this certificate is based :

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at

(Place of issue of certificate)

.....
(発給の日)

.....
(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査に係る裏書

Endorsement for periodical surveys

上記の条約第 I 章第 9 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同

条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I /9 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

定期的検査 場 所
Periodical survey : Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 場 所
Periodical survey : Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 場 所
Periodical survey : Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 場 所
Periodical survey : Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査

Periodical survey in accordance with regulation I /14(h)(iii)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a periodical survey in accordance with regulation I /14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所
Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(c)の規定を適用する場合における 5 年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I /14(c) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(c)の規定に従って.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(c) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation I /14 (d) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(d)の規定に従って.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(d) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I / 14 (e) or I / 14 (f) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従ってまで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I /14(e)/ I /14(f) of the Convention, be accepted as valid until.....

場 所

Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is

場 所
 Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is

場 所
 Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

貨物船の安全のための無線設備の記録 (様式 R)
 RECORD OF EQUIPMENT FOR CARGO SHIP
 SAFETY RADIO (FORM R)

改正された1974年の海上における人命の安全のための
 国際条約に係る無線設備についての設備の記録
 RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH
 THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR
 THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED

- 1 船舶の要目
 PARTICULARS OF SHIP
 船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

無線設備を操作する資格を有する者についての最低限度の人数

Minimum number of persons with required

qualifications to operate the radio installations

2 無線設備の詳細

DETAILS OF RADIO FACILITIES

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1 主な設備 Primary systems	
1.1 VHF無線設備 VHF radio installation	
1.1.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder
1.1.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver
1.1.3 無線電話 Radiotelephony
1.2 MF無線設備 MF radio installation	
1.2.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder
1.2.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver
1.2.3 無線電話 Radiotelephony
1.3 MF/HF無線設備 MF/HF radio installation	
1.3.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder
1.3.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver
1.3.3 無線電話 Radiotelephony
1.4 認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station
2 船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段 Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts
3 海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information

4	衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB	_____
5	双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus	_____
5.1	持運び式双方向VHF無線電話装置 Portable two-way VHF radiotelephone apparatus	_____
5.2	救命用の端艇及びびいかだ固定式双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus fitted in survival craft	_____
6	捜索及び救助のための位置標示に係る設備 Search and rescue locating devices	_____
6.1	救命用の端艇及びびいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.2	救命用の端艇及びびいかだに積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed in survival craft	_____
6.3	救命用の端艇及びびいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.4	救命用の端艇及びびいかだに積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed in survival craft	_____

3 無線設備の利用可能性を確保するための方法 (第IV章第15規則 6 及び 7)
METHODS USED TO ENSURE AVAILABILITY OF RADIO FACILITIES
(regulations IV/15.6 and 15.7)

- 3.1 設備の二重化 _____
Duplication of equipment
- 3.2 陸上保守 _____
Shore-based maintenance
- 3.3 船上保守 _____
At-sea maintenance capability

この記録がすべての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects
_____において発給した。

(証書の発給の場所)

ISSUED AT _____
(Place of issue of the Record)

_____ (発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

第5号様式（第2条関係）

番号 第 号
Certificate No. _____

貨物船安全証書

CARGO SHIP SAFETY CERTIFICATE

この証書は、貨物船の安全のための設備の記録（様式C）によって補足される。

This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for Cargo Ship
Safety (Form C)日本国
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan

船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

船籍港

Port of registry _____

総トン数

Gross tonnage _____

載貨重量（メートル・トン）

Deadweight of ship (metric tons) _____

船舶の長さ（第三章第3規則12）

Length of ship (regulation III/3.12) _____

認められた航行海域（第四章第2規則）

Sea areas in which ship is certified to operate (regulation IV/2) _____

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number _____

船舶の種類Type of ship

バルクキャリア
Bulk carrier
油タンカー
Oil tanker
化学薬品タンカー
Chemical tanker
ガス運搬船
Gas carrier
上記以外の貨物船
Cargo ship other than any of the above

建造の日

Date of build:

建造契約が結ばれた日
Date of building contract

キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日
Date on which keel was laid or ship was at similar stage of construction

引渡しの日
Date of delivery

用途変更又は主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日
Date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced (where applicable)

該当する日付を全て記入すること。

All applicable dates shall be completed.

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が上記の条約第 I 章第 8 規則から第 10 規則までの規定に従って検査されたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulations I / 8, I / 9 and I / 10 of the Convention.

- 2 検査の結果、次のことが明らかになったこと。

That the survey showed that:

- 2.1 上記の条約第 I 章第 10 規則に規定する船体、機関及び設備の状態が満足なものであること並びにこの船舶が同条約第 II - 1 章及び第 II - 2 章の関係規定（消防設備及び火災制御区に関する規定を除く。）に適合していることが明らかとなったこと。

the condition of the structure, machinery and equipment as defined in regulation I / 10 was satisfactory and the ship complied with the relevant

requirements of chapter II-1 and chapter II-2 of the Convention (other than those relating to fire safety systems and appliances and fire control plans);

- 2.2 この船舶が上記の条約第II-1章G部に適合し、燃料として_____を用いている／適合していないこと。
the ship complied with part G of chapter II-1 of the Convention using _____ as fuel/N.A.
- 2.3 最近の二回の船底の外部の検査が_____及び_____ (日) (日) _____に行われたこと。
the last two inspections of the outside of the ship's bottom took place on _____ and _____ (dates)
- 2.4 この船舶が消防設備及び火災制御図について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards fire safety systems and appliances and fire control plans;
- 2.5 救命設備並びに救命艇、救命いかだ及び救助艇の機装品が上記の条約に定める要件に従って備えられていること。
the life-saving appliances and the equipment of the lifeboats, liferafts and rescue boats were provided in accordance with the requirements of the Convention;
- 2.6 この船舶が救命索発射器を上記の条約に定める要件に従って備えていること。
the ship was provided with a line-throwing appliance in accordance with the requirements of the Convention;
- 2.7 この船舶が無線設備について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards radio installations;
- 2.8 救命設備において使用する無線設備の備付け及び機能が上記の条約に定める要件を満たしていること。
the provision and functioning of the radio installations used in life-saving appliances complied with the requirements of the Convention;
- 2.9 この船舶が船舶に備える航行設備、水先人用乗船設備及び航海用刊行物について上記の条約に定める要件を満たしていること。
the ship complied with the requirements of the Convention as regards shipborne navigational equipment, means of embarkation for pilots and nautical publications;

- 2.10 この船舶が灯火、形象物並びに音響信号及び遭難信号の装置を上記の条約及び現行の海上における衝突の予防のための国際規則に従って備えていること。
the ship was provided with lights, shapes, means of making sound signals and distress signals in accordance with the requirements of the Convention and the International Regulations for Preventing Collisions at Sea in force ;
- 2.11 他の全ての事項について、この船舶が上記の条約の関係規定に適合していること。
in all other respects the ship complied with the relevant requirements of the Convention;
- 2.12 この船舶が上記の条約第Ⅱ－1章第55規則／第Ⅱ－2章第17規則／第Ⅲ章第38規則に従って代替設計及び配置をしている／していないこと。
the ship was/was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II-1/55/II-2/17/III/38 of the Convention;
- 2.13 機関及び電気設備／防火／救命設備のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に附属されている／附属されていないこと。
a Document of approval of alternative design and arrangements for machinery and electrical installations/fire protection/life-saving appliances and arrangements is/is not appended to this Certificate.
- 3 この船舶が上記の条約第Ⅲ章第26規則1.1.1に従って_____の海域に限定されて運航されていること。
That the ship operates in accordance with regulation III/26.1.1.1 within the limits of the trade area_____
- 4 免除証書が発給されている／発給されていないこと。
That an Exemption Certificate has/has not been issued.

この証書は、上記の条約第Ⅰ章第8規則から第10規則までの規定に基づく年次検査、中間検査、定期的検査及び船底の外部の検査が行われることを条件として、_____まで効力を有する。

This certificate is valid until _____
subject to the annual, intermediate and periodical surveys and inspections of the outside of the ship's bottom in accordance with regulations I/8, I/9 and I/10 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日 : _____
Completion date of the survey on which this certificate is based: _____
_____において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at _____
(Place of issue of certificate)

(発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

この証書2.1の船体、機関及び設備に関する年次検査及び中間検査に係る裏書
Endorsement for annual and intermediate surveys relating to structure, machinery
and equipment referred to in paragraph 2.1 of this certificate

上記の条約第 I 章第10規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I /10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査 場 所
 Annual survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査 場 所
 Annual/Intermediate survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査 場 所
 Annual/Intermediate survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場 所
 Annual survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は中間検査

Annual/intermediate survey in accordance with regulation I /14(h)(iii)

上記の条約第 I 章第10規則及び第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査／中間検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/intermediate survey in accordance with regulations I /10 and I /14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所
 Place :

日

Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)船底の外部の検査に係る裏書Endorsement for inspections of the outside of the ship's bottom

上記の条約第 I 章第 10 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an inspection required by regulation I/10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

一回目の検査	場 所
First inspection :	Place : _____
	日
	Date : _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

二回目の検査	場 所
Second inspection :	Place : _____
	日
	Date : _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

この証書の 2.3 から 2.5 まで、2.8 及び 2.9 の救命設備その他の設備に関する年次検査及び定期的検査に係る裏書Endorsement for annual and periodical surveys relating to life-saving appliances and other equipment referred to in paragraphs 2.3, 2.4, 2.5, 2.8 and 2.9 of this certificate

上記の条約第 I 章第 8 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I/8 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査	場 所
Annual survey :	Place : _____
	日
	Date : _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／定期的検査	場 所
Annual/Periodical survey :	Place : _____
	日
	Date : _____
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／定期的検査	場 所
Annual/Periodical survey :	Place : _____

日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)
 年次検査 場所
 Annual survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は定期的検査
Annual/periodical survey in accordance with regulation I /14(h)(iii)

上記の条約第 I 章第 8 規則及び第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査／定期的検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/periodical survey in accordance with regulations I /8 and I/14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所
 Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

この証書の 2.6 及び 2.7 の無線設備に関する定期的検査に係る裏書

Endorsement for periodical surveys relating to radio installations referred to in paragraphs 2.6 and 2.7 of this certificate

上記の条約第 I 章第 9 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I /9 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

定期的検査 場所
 Periodical survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 場所
 Periodical survey : Place :
 日
 Date :
 (管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 場所
 Periodical survey : Place :

日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査
Periodical survey : 場 所
Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査

Periodical survey in accordance with regulation I /14(h)(iii)

上記の条約第 I 章第 9 規則及び第14規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。
THIS IS TO CERTIFY that, at periodical survey in accordance with regulations I /9 and I /14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所
Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(c)の規定を適用する場合における 5 年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I /14(c) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(c)の規定に従って.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(c) of the Convention, be accepted as valid until

場 所
Place :
日
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation I /14 (d) applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この

証書は、同条約第 I 章第14規則(d)の規定に従って.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(d) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I /14(e) or I /14(f) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従って.....まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I /14(e)/ I /14(f) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I /14(h) applies

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is

場 所
Place : _____
日
Date : _____
(管海官庁 氏名) (印章)

貨物船の安全のための設備の記録 (様式C)
RECORD OF EQUIPMENT FOR CARGO SHIP SAFETY (FORM C)

改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に係る設備の記録
RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH
THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED

1 船舶の要目
PARTICULARS OF SHIP

船名
Name of ship _____
船舶番号又は信号符字
Distinctive number or letters _____
無線設備を操作する資格を有する者についての最低限度の人数
Minimum number of persons with required
qualifications to operate the radio installations _____

2 救命設備の詳細
DETAILS OF LIFE-SAVING APPLIANCES

1 備えている救命設備		総計 _____ 人分	
Total number of persons for which life-saving appliances are provided _____			
		左 舷 Port side	右 舷 Starboard side
2	ダビット進水式救命艇の総数 Total number of davit launched lifeboats	_____	_____
2.1	ダビット進水式救命艇に収容される人数の 総計 Total number of persons accommodated by them	_____	_____
2.2	自己復原部分閉囲型救命艇 (第III章第43規 則) の数 Number of self-righting partially enclosed lifeboats(regulation III/43)	_____	_____
2.3	全閉囲型救命艇 (第III章第31規則及びL S Aコード4.6部) の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code,section 4.6)	_____	_____

2.4	空気自給式救命艇（第三章第31規則及びLSAコード4.8部）の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)		
2.5	耐火救命艇（第三章第31規則及びLSAコード4.9部）の数 Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)		
2.6	その他の救命艇 Other lifeboats		
2.6.1	数 Number		
2.6.2	型 Type		
3	自由降下進水式救命艇の総数 Total number of free-fall lifeboats		
3.1	自由降下進水式救命艇に収容される人数の総計 Total number of persons accommodated by them		
3.2	全閉囲型救命艇（第三章第31規則及びLSAコード4.7部）の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.7)		
3.3	空気自給式救命艇（第三章第31規則及びLSAコード4.8部）の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)		
3.4	耐火救命艇（第三章第31規則及びLSAコード4.9部）の数 Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)		
4	発動機付救命艇の数（2及び3の救命艇の総数に含まれる。） Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above)		
4.1	探照灯を取り付けた救命艇の数 Number of lifeboats fitted with searchlights		
5	救助艇の数 Number of rescue boats		
5.1	2及び3の救命艇の総数に含まれる救助艇の数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above		

6	救命いかだ Liferafts	
6.1	承認された進水装置を必要とする救命いかだ Those for which approved launching appliances are required	
6.1.1	救命いかだの数 Number of liferafts	-----
6.1.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	-----
6.2	承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required	
6.2.1	救命いかだの数 Number of liferafts	-----
6.2.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	-----
6.3	第Ⅲ章第31規則1.4の規定により要求される救命いかだの数 Number of liferafts required by regulation III/31.1.4	-----
7	救命浮環の数 Number of lifebuoys	-----
8	救命胴衣の数 Number of lifejackets	-----
9	イマーシジョン・スーツ Immersion suits	-----
9.1	総数 Total number	-----
9.2	救命胴衣の要件を満たすイマーシジョン・スーツの数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	-----
10	耐暴露服の数 Number of anti-exposure suits	-----

3 無線設備の詳細

DETAILS OF RADIO FACILITIES

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1 主な設備 Primary systems	
1.1 VHF無線設備 VHF radio installation	
1.1.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	-----
1.1.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	-----
1.1.3 無線電話 Radiotelephony	-----
1.2 MF無線設備 MF radio installation	
1.2.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	-----
1.2.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	-----
1.2.3 無線電話 Radiotelephony	-----
1.3 MF/HF無線設備 MF/HF radio installation	
1.3.1 デジタル選択呼出装置 DSC encoder	-----
1.3.2 デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	-----
1.3.3 無線電話 Radiotelephony	-----
1.4 認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station	-----
2 船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段 Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts	-----
3 海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information	-----
4 衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB	-----
5 双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus	-----
5.1 持運び式双方向VHF無線電話装置 Portable two-way VHF radiotelephone apparatus	-----

5.2 救命用の端艇及びいかだ固定式双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus fitted in survival craft	_____
6 捜索及び救助のための位置標示に係る設備 Search and rescue locating devices	_____
6.1 救命用の端艇及びいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.2 救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed in survival craft	_____
6.3 救命用の端艇及びいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.4 救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed in survival craft	_____

- 4 無線設備の利用可能性を確保するための方法 (第IV章第15規則 6 及び 7)
METHODS USED TO ENSURE AVAILABILITY OF RADIO FACILITIES (regulations IV/15.6 and 15.7)
- 4.1 設備の二重化
Duplication of equipment _____
 - 4.2 陸上保守
Shore-based maintenance _____
 - 4.3 船上保守
At-sea maintenance capability _____

5 航海設備の詳細
DETAILS OF NAVIGATIONAL SYSTEMS AND EQUIPMENT

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1.1 磁気コンパス Standard magnetic compass	_____
1.2 予備の磁気コンパス、羅盆 Spare magnetic compass	_____
1.3 ジャイロ・コンパス Gyro-compass	_____
1.4 ジャイロ・レピータ (非常操舵場所での船首方位情報用) Gyro-compass heading repeater	_____
1.5 ジャイロ・レピータ (全方位の測定用) Gyro-compass bearing repeater	_____

1.6	自動操舵装置（船首方位制御方式又は航跡制御方式） Heading or track control system	
1.7	方位測定コンパス装置（ペロラスを含む。） Pelorus or compass bearing device	
1.8	針路及び方位の修正手段 Means of correcting heading and bearings	
1.9	船首方位伝達装置（THD） Transmitting heading device (THD)	
2.1	海図又は電子海図情報表示装置（ECDIS） Nautical charts/Electronic chart display and information system (ECDIS)	
2.2	ECDISの予備装置 Back-up arrangements for ECDIS	
2.3	航海用刊行物 Nautical publications	
2.4	電子航海用刊行物の予備装置 Back-up arrangements for electronic nautical publications	
3.1	衛星航法装置、無線航法装置又はマルチシステム船上無線航法受信機 Receiver for a global navigation satellite system/terrestrial radionavigation system/multi-system shipborne radionavigation receiver	
3.2	航海用レーダー（9 GHz） 9 GHz radar	
3.3	第2番目の航海用レーダー（3 GHz又は9 GHz） Second radar（3 GHz/9 GHz）	
3.4	自動衝突予防援助装置（ARPA） Automatic radar plotting aid (ARPA)	
3.5	自動物標追跡装置 Automatic tracking aid	
3.6	第2番目の自動物標追跡装置 Second automatic tracking aid	
3.7	電子プロットング装置 Electronic plotting aid	
4.1	船舶自動識別装置（AIS） Automatic identification system (AIS)	
4.2	船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	
5.1	航海情報記録装置（VDR） Voyage data recorder (VDR)	
5.2	簡易型航海情報記録装置（S-VDR） Simplified voyage data recorder (S-VDR)	

6.1	船速距離計 (対水) Speed and distance measuring device (through the water)	
6.2	船速距離計 (船首尾及び横方向の対地) Speed and distance measuring device (over the ground in the forward and athwartships direction)	
7	音響測深機 Echo-sounding device	
8.1	舵角、プロペラ回転数、推力、ピッチ及び 操作モード表示器 Rudder, propeller, thrust, pitch and operational mode indicator	
8.2	回頭角速度計 Rate-of-turn indicator	
9	音響受信装置 Sound reception system	
10	非常操舵場所との通話装置 Telephone to emergency steering position	
11	信号灯 Daylight signalling lamp	
12	航海用レーダー反射器 Radar reflector	
13	国際信号書 International Code of Signals	
14	国際航空海上捜索救助手引書第三巻 IAMSAR Manual, Volume III	
15	船橋航海当直警報装置 (BNWAS) Bridge navigational watch alarm system (BNWAS)	

この記録が全ての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

ISSUED AT

(Place of issue of the Record)

.....
(発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名)

(印章)

第5号の2様式（第2条関係）（平12運令38・追加、平18国交令72・一部改正）

番号 第 号

Certificate No.

国際照射済核燃料等運送船適合証書

INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE
CARRIAGE OF INF CARGO日本国
JAPAN

容器に収納された照射済核燃料、プルトニウム及び高レベル放射性廃棄物の海上安全運送国際規約（INFコード）（決議MSC.88（71））に基づき、日本政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of
THE INTERNATIONAL CODE FOR THE SAFE CARRIAGE OF
PACKAGED IRRADIATED NUCLEAR FUEL, PLUTONIUM AND
HIGH-LEVEL RADIOACTIVE WASTES ON BOARD SHIPS (INF CODE)
(resolution MSC.88 (71))
under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

船籍港

Port of registry

総トン数

Gross tonnage

国際海事機関船舶識別番号

IMO number

INF クラス（規約第1.1.2項）

INF class of ship (1.1.2 of the Code)

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

1 この船舶が、上記の規約の第1.3.1項の規定に従って検査されたこと。
that the ship has been surveyed in accordance with the provisions of 1.3.1 of
the Code;and

2 検査の結果、この船舶の構造、設備、取付け物、配置及び材料が上記の規約
の規定に適合していることが明らかになった。

that the survey showed that the structure,equipment,fittings,arrangements
and material of the ship complied with the applicable provisions of the Code
この証書は、上記の規約の第1.3.4項の規定に従い、発給された。

This certificate is issued subject to the provisions of 1.3.4 of the Code

この証書の基となる検査が完了した日：.....

Completion date of the survey on which this certificate is based:.....

.....において発給した。.....
(証書の発給の場所) (日)

Issued at.....
(place of issue of Certificate) (date)

署名者は、この証書の発給について日本国政府により正当に権限を与えられて
いることを宣言する。

The undersigned declares that he is duly authorized by the said Government to is-
sue this Certificate.

(管海官庁 氏 名) (印章)

第5号の2の様式（第2条関係）（平9運令46・全改、平12運令3・一部改正、平12運令38
 ・旧第5号の2の様式線下、平18国交令72・平27国交令85・令元国交令46・一部改正）

番号 第 号
 Certificate No.

国際液化ガスばら積船適合証書

INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE
 CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK



日本国
 JAPAN

液化ガスばら積船の構造及び設備に関する国際規約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the
 INTERNATIONAL CODE FOR THE CONSTRUCTION AND
 EQUIPMENT OF SHIPS CARRYING LIQUEFIED GASES IN BULK
 under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目

Particulars of ship

船名

Name of ship.....

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters.....

船籍港

Port of registry.....

貨物容量 (m³)

Cargo capacity(m³).....

船型 (規約第2.1.2項)

Ship type(Code paragraph 2.1.2).....

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number.....

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は（改造船の場合）液化ガスば

ら積船への改造が開始された日
 Date on which Keel was laid or on which the ship
 was at a similar stage of construction or, in the case
 of a converted ship, date on which conversion to a
 gas carrier was commenced

この船舶は、上記の規約の次の改正にも完全に適合する。

.....
 The ship also complies fully with the following amendments to the Code:

.....
 この船舶は、上記の規約の次の規定の適用を免除される。

.....
 The ship is exempted from compliance with the following provisions of the
 Code:

.....
 この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が、上記の規約の第1.4項の規定に従って検査されたこと。
 That the ship has been surveyed in accordance with the provisions of section
 1.4 of the Code.
- 2 検査の結果、この船舶の構造及び設備並びにこれらの状態が全ての点におい
 て満足なものであること並びにこの船舶が上記の規約の関係規定に適合して
 いることが明らかとなったこと。
 That the survey showed that the construction and equipment of the ship and
 the condition thereof are in all respects satisfactory and that the ship complies
 with the relevant provisions of the Code.
- 3 この船舶には、次に示す設計基準が用いられている。
 That the following design criteria have been used:
 - .1 周囲大気温度.....°C
 ambient air temperature.....°C
 - .2 周囲水温度.....°C
 ambient water temperature.....°C

. 3

タンク型式 及び番号 Tank type and number	応力係数 Stress factors				材 料 Materials	最大許容 設定圧力 MARVS
	A	B	C	D		
貨物管 Cargo piping						

備考 この一覧表に示したタンク番号は、署名及び日付のある添付書類
2の番号が付された添付のタンク配置図に示される。

Note : Tank numbers referred to in this list are identified on attachment
2, signed and dated tank plan.

. 4 貨物タンク材料の機械的性質は、.....°Cで定められた。

Mechanical properties of the cargo tank materials were determined at...°C.

4 この船舶は、上記の規約の全ての関連作業要件が遵守されることを条件に、
次の貨物のばら積み輸送に適すること。

That the ship is suitable for the carriage in bulk of the following
products, provided that all the relevant operational provisions of the Code are
observed.

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers, etc.)	設計温度 Minimum temperature
添付書類 1 に続く。 Continued on attachment 1, additional signed and dated sheets. この一覧表に示したタンク番号は、添付書類 2 (タンク配置図) に示され る。 Tank numbers referred to in this list are identified on attachment 2, signed and dated tank plan.		

5 上記の規約の第1.4項及び第2.6.2項に従い、同規約の規定は、この船舶に関
し次のように修正されていること。

.....
 That, in accordance with 1.4/ 2.6.2, the provisions of the Code are modified in
 respect of the ship in the following manner :

- 6 上記の規約の第2.2.5項により要求される承認された積付資料及び復原性資料がこの船舶に備えられていること。

That the loading and stability information booklet required by paragraph 2.2.5 of the Code has been supplied to the ship in an approved form.

- 7 この船舶は、次の事項に従って積載しなければならないこと。

That the ship shall be loaded :

- .1 上記の規約の第2.2.6項に従い承認された復原性計算機を用いて非損傷時及び損傷時の復原性の要件に適合することが検証された積載条件
only in accordance with loading conditions verified compliant with intact and damage stability requirements using the approved stability instrument fitted in accordance with paragraph 2.2.6 of the Code ;
- .2 上記の規約の第2.2.6項により要求される承認された復原性計算機の備付けが、同規約第2.2.7項により免除されている船舶は、次の一又は複数の承認された方法に従って積載しなければならない。
where a dispensation permitted by paragraph 2.2.7 of the Code is granted and the approved stability instrument required by paragraph 2.2.6 of the Code is not fitted, loading shall be made in accordance with one or more of the following approved methods :
 - . i 上記6の承認済みの積付資料及び復原性資料に示される積載条件、
in accordance with the loading conditions provided in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; or
 - . ii 承認された手段.....によりこの船舶以外の場所で検証された積載条件、
in accordance with loading conditions verified remotely using an approved means..... ; or
 - . iii 上記6の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された条件の範囲内の積載条件又は
in accordance with a loading condition which lies within an approved range of conditions defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; or
 - . iv 上記6の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された許容KG/GM値を用いて検証された積載条件
in accordance with a loading condition verified using approved critical KG/GM data defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; and
- .3 この証書に添付した書類に示される積載条件

in accordance with the loading limitations appended to this Certificate.

上記の指示以外によるこの船舶への積載が必要な場合、当該積載条件の正当性を示すために必要な計算書を当該積載条件の承認を書面にて証明する管海官庁に提出しなければならない。

Where it is required to load the ship other than in accordance with the above instruction, then the necessary calculations to justify the proposed loading conditions shall be communicated to the certifying Administration who may authorize in writing the adoption of the proposed loading condition.

この証書は、上記の規約の第1.4項の規定に基づく検査が行われることを条件として、.....まで効力を有する。

This Certificate is valid until.....subject to surveys in accordance with 1.4 of the Code.

この証書の基となる検査が完了した日：.....

Completion date of the survey on which this certificate is based:.....

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at.....

(Place of issue of Certificate)

.....

(発給の日)

..... (管海官庁 氏名) (印章)

(Date of issue)

年次検査及び中間検査に係る裏書

ENDORSEMENT FOR ANNUAL AND INTERMEDIATE SURVEYS

上記の規約の第1.4.2項の規定により要求される検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that at a survey required by 1.4.2 of the Code the ship was found to comply with the relevant provisions of the Code.

年次検査	場 所
Annual survey:	Place
	日
	Date
	(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／中間検査

Annual／Intermediate survey : 場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査/中間検査

Annual/Intermediate survey :

場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査

場 所

Annual survey :

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.4.6.8.3項の規定に基づく年次検査又は中間検査Annual/intermediate survey in accordance with paragraph 1.4.6.8.3

上記の規約の第1.4.6.8.3項の規定に基づく年次検査/中間検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/intermediate survey in accordance with paragraph 1.4.6.8.3 of the Code, the ship was found to comply with the relevant provisions of the Code.

場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.4.6.3項の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the Certificate if valid for less than 5 years where paragraph 1.4.6.3 applies

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、同規約の第1.4.6.3項の規定に従つて.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Code, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.4.6.3 of the Code, be accepted as

valid until

.....

場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の規約の第1.4.6.4項の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and paragraph 1.4.6.4 applies

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、同規約の第1.4.6.4項の規定に従つて.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Code, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.4.6.4 of the Code, be accepted as valid until.....

年次検査

場 所

Place

.....

Annual survey

日

Date

.....

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.4.6.5項又は第1.4.6.6項の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the Certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where paragraph 1.4.6.5 or 1.4.6.6 applies

この証書は、上記の規約の第1.4.6.5項又は第1.4.6.6項の規定に従つて.....まで効力を有するものとする。

This Certificate shall, in accordance with paragraph 1.4.6.5/1.4.6.6 of the Code, be accepted as valid until.....

場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.4.6.8項の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where paragraph 1.4.6.8 applies

上記の規約の第1.4.6.8項の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with paragraph 1.4.6.8 of the Code, the new anniversary date is.....

場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.4.6.8項の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with paragraph 1.4.6.8, the new anniversary date is

.....

場 所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

国際液化ガスばら積船適合証書の添付書類 1

ATTACHMENT 1

TO THE

INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE

CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK

証書の第4項に規定する貨物及び運送の条件の一覧表の続き

Continued list of products to those specified in paragraph 4 of the certificate, and their conditions of carriage

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers, etc.)	設計温度 Minimum temperature

日

(管海官庁 氏名) (印章)

Date.....

国際液化ガスばら積船適合証書の添付書類 2

ATTACHMENT 2

TO THE

INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE
CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK

タンク配置

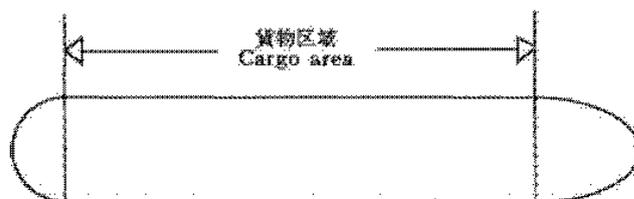
TANK PLAN

船名

Name of ship :

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters :



日

Date.....

(管海官庁 氏名) (印章)

第5号の3様式（第2条関係）（平18国交令102・全改、平27国交令85・令元国交令46・一部改正）

番号 第 号
Certificate No.

国際液体化学薬品ばら積船適合証書
INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE
CARRIAGE OF DANGEROUS CHEMICALS IN BULK



日本国
JAPAN

液体化学薬品ばら積船の構造及び設備に関する国際規約(決議MSC.176(79)及びMEPC.119(52)により改正された決議MSC.4(48)及びMEPC.19(22))に基づき、日本国の政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the
INTERNATIONAL CODE FOR THE CONSTRUCTION AND EQUIPMENT
OF SHIPS CARRYING DANGEROUS CHEMICALS IN BULK
(resolutions MSC.4(48) and MEPC.19(22), as amended
by resolutions MSC.176(79) and MEPC.119(52)
under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目

Particulars of ship

- 船名
Name of ship
- 船舶番号又は信号符字
Distinctive number or letters
- 船籍港
Port of registry
- 総トン数
Gross tonnage
- 船型（規約第2.1.2項）
Ship type(Code paragraph 2.1.2)
- 国際海事機関船舶識別番号
IMO Number

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の

建造段階に達した日又は（改造船の場合）液体化学薬品ばら積船への改造が開始された日

Date on which keel was laid or on which the ship was at a similar stage of construction or (in the case of a converted ship) date on which conversion to chemical tanker was commenced

この船舶は、上記の規約の次の改正にも完全に適合する。

.....

The ship also complies fully with the following amendments to the Code:

.....

この船舶は、上記の規約の次の規定の適用を免除される。

.....

The ship is exempted from compliance with the following provisions of the Code:

.....

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が、上記の規約の第1.5項の規定に従って検査されたこと。
That the ship has been surveyed in accordance with the provisions of section 1.5 of the Code.
- 2 検査の結果、この船舶の構造及び設備並びにこれらの状態が全ての点において満足するものであること並びにこの船舶が上記の規約の関係規定に適合していることが明らかになったこと。
That the survey showed that the construction and equipment of the ship and the condition thereof are in all respects satisfactory and that the ship complies with the relevant provisions of the Code.
- 3 この船舶が、MARPOL 73/78附属書IIの第14規則の規定により要求される附属書IIの付録4に従い、手引書を備えていること並びに手引書に定めるこの船舶の設備及び装置が全ての点において満足するものであること。
That the ship has been provided with a Manual in accordance with Appendix 4 of Annex II of MARPOL 73/78 as called for by regulation 14 of Annex II, and that the arrangements and equipment of the ship prescribed in the Manual are in all respects satisfactory.

- 4 この船舶は、上記の規約及びMARPOL 73/78附属書Ⅱの全ての関連作業要件が遵守されることを条件に、次の貨物のばら積み輸送に対する条件に適合すること。

That the ship meets the requirements for the carriage in bulk of the following products, provided that all relevant operational provisions of the Code and Annex II of MARPOL 73/78 are observed.

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers, etc.)	汚染分類 Pollution Category
添付書類1に続く。 Continued on attachment 1, additional signed and dated sheets. この一覧表に示したタンク番号は、添付書類2 (タンク配置図) に示される。 Tank numbers referred to in this list are identified on attachment 2, signed and dated tank plan.		

- 5 上記の規約の第1.4項及び第2.8.2項に従い、同規約の規定は、この船舶に関し次のように修正されていること。

That, in accordance with 1.4/2.8.2, the provisions of the Code are modified in respect of the ship in the following manner.

- 6 上記の規約の第2.2.5項により要求される承認された積付資料及び復原性資料がこの船舶に備えられていること。

That the loading and stability information booklet required by paragraph 2.2.5 of the Code has been supplied to the ship in an approved form.

- 7 この船舶は、次の事項に従って積載しなければならないこと。

That the ship must be loaded :

- 1 上記の規約の第2.2.6項に従い承認された復原性計算機を用いて非損傷時及び損傷時の復原性の要件に適合することが検証された積載条件 only in accordance with loading conditions verified compliant with intact and damage stability requirements using the approved stability instrument fitted in accordance with paragraph 2.2.6 of the Code ;
- 2 上記の規約の第2.2.6項により要求される承認された復原性計算機の備付けが、同規約第2.2.7項により免除されている船舶は、次の一又は複数の

承認された方法に従って積載しなければならない。

where a waiver permitted by paragraph 2.2.7 of the Code is granted and the approved stability instrument required by paragraph 2.2.6 of the Code is not fitted, loading shall be made in accordance with one or more of the following approved methods :

- (i) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料に示される積載条件、
in accordance with the loading conditions provided in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; or
- (ii) 承認された手段.....によりこの船舶以外の場所で検証された積載条件、
in accordance with loading conditions verified remotely using an approved means.....; or
- (iii) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された条件の範囲内の積載条件又は
in accordance with a loading condition which lies within an approved range of conditions defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; or
- (iv) 上記 6 の承認済みの積付資料及び復原性資料において明記され、承認された許容 KG / GM 値を用いて検証された積載条件
in accordance with a loading condition verified using approved critical KG /GM data defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above ; and

. 3 この証書に添付した書類に示される積載条件

in accordance with the loading limitations appended to this Certificate.

上記の指示以外によるこの船舶への積載が必要な場合、当該積載条件の正当性を示すために必要な計算書を当該積載条件の承認を書面にて証明する管海官庁に提出しなければならない。

Where it is required to load the ship other than in accordance with the above instruction, then the necessary calculations to justify the proposed loading conditions shall be communicated to the certifying Administration who may authorize in writing the adoption of the proposed loading condition.

この証書は、上記の規約の第1.5項の規定に基づく検査が行われることを条件として.....まで効力を有する。

This Certificate is valid until subject to surveys in accordance with 1.5 of the Code.

この証書の基となる検査が完了した日.....

Completion date of the survey on which this certificate is based
において発給した。
 (証書発給の場所)

Issued at
 (Place of issue of Certificate)

.....
 (発給の日)

.....
 (Date of issue) (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査及び中間検査に係る裏書

ENDORSEMENT FOR ANNUAL AND INTERMEDIATE SURVEYS

上記の規約の第1.5.2項の規定により要求される検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that at a survey required by 1.5.2 of the Code the ship was found to comply with the relevant provisions of the Code:

年次検査 場所
 Annual survey: Place
 日
 Date
 (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査/中間検査 場所
 Annual / Intermediate survey: Place
 日
 Date
 (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査/中間検査 場所
 Annual / Intermediate survey: Place
 日
 Date
 (管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場所
 Annual survey: Place
 日
 Date
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.5.6.8.3項の規定に基づく年次検査又は中間検査

ANNUAL/INTERMEDIATE SURVEY IN ACCORDANCE WITH PARAGRAPH 1.5.6.8.3

上記の規約の第1.5.6.8.3項の規定に基づく年次検査/中間検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual/intermediate survey in accordance with paragraph 1.5.6.8.3 of the Code, the ship was found to comply with the relevant provisions of the Convention.

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.5.6.3項の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

ENDORSEMENT TO EXTEND THE CERTIFICATE IF VALID FOR LESS THAN 5 YEARS WHERE PARAGRAPH 1.5.6.3 APPLIES

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同規約の第1.5.6.3項の規定に従って.....

.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Convention, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.5.6.3 of the Code, be accepted as valid until

.....

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の規約の第1.5.6.4項の規定を適用する場合における裏書
ENDORSEMENT WHERE THE RENEWAL SURVEY HAS BEEN COMPLETED AND PARAGRAPH 1.5.6.4 APPLIES

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同規約の第1.5.6.4項の規定に従って.....

.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Convention, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.5.6.4 of the Code, be accepted as valid until

.....
 場所
 Place
 日
 Date
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.5.6.5項又は第1.5.6.6項の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書
ENDORSEMENT TO EXTEND THE VALIDITY OF THE CERTIFICATE UNTIL REACHING THE PORT OF SURVEY OR FOR A PERIOD OF GRACE WHERE PARAGRAPH 1.5.6.5 OR 1.5.6.6 APPLIES

この証書は、上記の規約の第1.5.6.5項又は第1.5.6.6項の規定に従って.....
まで効力を有するものとする。

This Certificate shall, in accordance with paragraph 1.5.6.5 / 1.5.6.6 of the Code, be accepted as valid until

場所
 Place
 日
 Date
 (管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.5.6.8項の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書
ENDORSEMENT FOR ADVANCEMENT OF ANNIVERSARY DATE WHERE PARAGRAPH 1.5.6.8 APPLIES

上記の規約の第1.5.6.8項の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
とする。

In accordance with paragraph 1.5.6.8 of the Code, the new anniversary date is

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の規約の第1.5.6.8項の規定に従い、新たな検査基準日は、

.....とする。

In accordance with paragraph 1.5.6.8, the new anniversary date is

.....

場所

Place

日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

国際液体化学薬品ばら積船適合証書の添付書類 1

ATTACHMENT 1

TO THE

INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE
CARRIAGE OF DANGEROUS CHEMICALS IN BULK

第4節に規定する貨物及び運送の条件の一覧表の続き

Continued list of products to those specified in section 4, and their conditions of carriage.

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers, etc.)	汚染分類 Pollution Category

日

Date (管海官庁 氏名) (印章)

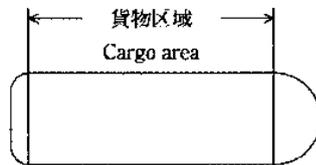
国際液体化学薬品ばら積船適合証書の添付書類 2
ATTACHMENT 2
TO THE
INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE
CARRIAGE OF DANGEROUS CHEMICALS IN BULK
タンク配置
TANK PLAN

船名

Name of ship:

船籍番号又は信号符字

Distinctive number or letters:



日

Date

(管海官庁 氏名) (印章)

第6号様式（第2条関係）（平9運令46・全改、平12運令3・平27国交令85・一部改正）

番号 第 号
Certificate No.

免 除 証 書
EXEMPTION CERTIFICATE



日本国
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan

船舶の要目

Particulars of ship

船 名

Name of ship.....

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters.....

船籍港

Port of registry.....

総トン数

Gross tonnage.....

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number.....

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

上記の条約第.....章第.....規則の規定により与えられた権限に基づき、この船舶が上記の条約.....の要件を免除されたこと。

That the ship is, under the authority conferred by regulation.....of the Convention, exempted from the requirements.....

.....of the Convention.

この免除証書を条件付きで発給する場合のその条件.....

Conditions, if any, on which the Exemption Certificate is granted:

この免除証書を特定の航海について発給する場合のその航海.....

Voyages, if any, for which the Exemption Certificate is granted:

この証書は、この証書を添付する.....証書が効力を有していることを条件として.....まで効力を有する。

This certificate is valid until.....subject to the.....
Certificate, to which this Certificate is attached, remaining valid.

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at.....

(Place of issue of certificate)

.....
(発給の日)

.....
(Date of issue)

(管海官庁 氏名)

(印章)

上記の条約第 I 章第14規則(c)の規定を適用する場合における 5 年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I / 14(c) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(c)の規定に従い、この証書を添付する.....証書が効力を有していることを条件として、.....まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with regulation I / 14(c) of the Convention,

be accepted as valid until.....subject to the.....

Certificate, to which this certificate is attached, remaining valid.

場 所

Place:.....

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation I / 14 (d) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定に従い、この証書を添付する...
.....証書が効力を有していることを条件として、.....まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with regulation I / 14(d) of the Convention, be accepted as valid until.....subject to the.....

Certificate, to which this certificate is attached, remaining valid.

場 所

Place:.....

日

Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I / 14(e) or I / 14(f) applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従い、この証書を添付する...
.....証書が効力を有していることを条件として、.....まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with regulation I / 14(e) / I / 14(f) of the Convention, be accepted as valid until.....subject to the.....

...Certificate, to which this certificate is attached, remaining valid.

場 所

Place:.....

日

Date:.....

(管海官庁 氏名) (印章)

第6号の2様式（第2条関係）

番号 第 号

Certificate NO.

高速船安全証書

HIGH-SPEED CRAFT SAFETY CERTIFICATE

この証書は、設備の記録により補足される。

This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment



日本国

Japan

高速船の安全に関する国際コード2000（決議M S C. 97(73)）の規定に基づいて、

日本国政府の権限の下に発給する。

Issued under the provisions of the

INTERNATIONAL CODE OF SAFETY FOR HIGH-SPEED CRAFT, 2000

(resolution MSC.97(73))

under the authority of the Government of Japan

船舶の要目

Particulars of craft

船名

Name of craft

型式及び船体番号

Manufacturer's model and hull number

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

国際海事機関船舶識別番号

IMO number

船籍港

Port of registry

総トン数

Gross tonnage

船舶が運航を証明されている海域（第14.2.1項）

Sea areas in which the craft is certified to operate(paragraph 14.2.1)

計画喫水線は、縦浮面心位置における基準線下の高さ.....、並びに船首の喫水標.....及び船尾の喫水標.....喫水標識における喫水に相当する喫水線

Design waterline corresponding to a height of.....below the reference line at the longitudinal centre of flotation,and draughts at the draught marks of.....forward and.....aft

基準線上端は、縦浮面心において（最上甲板舷側下方.....mm）（キール下面の上方.....mm）.....にある。

The upper edge of the reference line is.....at（.....mm below uppermost deck at side）（.....mm above the underside of keel）at longitudinal centre of flotation.

分類 A類旅客船／B類旅客船／貨物船

Category category A passenger craft／category B passenger craft／cargo craft

船種 エアクッション艇／表面効果翼船／水中翼船／単胴船／多胴船／その他（.....）

Craft type air-cushion vehicle／surface-effect ship／hydrofoil／monohull／multihull／other（give detail.....）

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は主要な改造のための工事が開始された日.....

Date on which keel was laid or craft was at a similar stage of construction or on which a major conversion was commenced.....

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 上記の船舶が高速船コード2000の適用規定に従って適正に検査されたこと。

That the above-mentioned craft has been duly surveyed in accordance with the applicable provisions of the International Code of Safety for High-Speed Craft,2000.

- 2 検査の結果、この船舶の構造、設備、属具、無線局の配置、船舶の材質及びその状態がすべての点で満足するものであること並びにこの船舶がこのコードの関連規定に適合していることが確認されたこと。

That the survey showed that the structure, equipment, fittings, radio station arrangements and materials of the craft and the condition thereof are in all respects satisfactory and that the craft complies with the relevant provisions of the Code.

- 3 救命設備が、次のとおり総計.....人に対して備えられていること。
That the life-saving appliances are provided for a total number of.....persons
and no more as follows:

.....
.....

- 4 コードの第1.11項に従って、次の同等物がこの船舶に関して認められた。
That, in accordance with 1.11 of the Code, the following equivalents have been
granted in respect of the craft:

規則	同等物
paragraph	equivalent arrangement
.....

この証書は、.....まで効力を有する。

This certificate is valid until

この証書の基となる検査が完了した日：.....

Completion date of the survey on which this certificate is based:

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at

(Place of issue of certificate)

.....

(発給の日)

.....

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査のための裏書

Endorsement for periodical surveys

この証書は、コードの第1.5項により要求される検査において、この船舶がコード
の関連規定に適合していることが判明したことを証明するものである。

This is to certify that, at a survey required by 1.5 of the Code, this craft was found to
comply with the relevant provisions of the Code.

定期的検査 (中間検査)

署名

Periodical survey:

Signed:

場所

Place:

日付

Date:

.....

(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 (中間検査) 署名
Periodical survey: Signed:

場 所
Place:

日 付
Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

定期的検査 (中間検査) 署名
Periodical survey: Signed:

場 所
Place:

日 付
Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

コードの第1.8.8項が適用となり、証書の有効期間が5年未満であるとき、
当該証書の有効期間を延長する裏書

Endorsement to extend the Certificate if valid for less than 5 years where 1.8.8 of the Code applies

この船舶は、コードの関連規定に適合し、この証書は、コードの第1.8.8項に従って
.....まで効力を有するものと認められる。

This craft complies with the relevant requirements of the Code, and this Certificate shall, in accordance with 1.8.8 of the Code, be accepted as valid until.....

署名
Signed:

場 所
Place:

日 付
Date:

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査 (定期検査) が完了し、コードの第1.8.9項が適用となる裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and 1.8.9 of the Code applies

この船舶は、コードの関連規定に適合し、この証書は、コードの第1.8.9項に従って.....まで効力を有するものと認められる。

This craft complies with the relevant requirements of the Code, and this Certificate shall, in accordance with 1.8.9 of the Code, be accepted as valid until.....

署名

Signed :

場所

Place :

日付

Date :

.....
(管海官庁 氏名) (印章)

コードの第1.8.10項が適用となる、検査執行港に到着するまで本証書の有効期間を延長する裏書

Endorsement to extend the validity of the Certificate until reaching the port of survey where 1.8.10 of the Code applies

この証書は、コードの第1.8.10項に従って.....まで効力を有するものと認められる。

This Certificate shall, in accordance with 1.8.10 of the Code, be accepted as valid until.....

署名

Signed :

場所

Place :

日付

Date :

.....
(管海官庁 氏名) (印章)

コードの第1.8.12項が適用となる発給日の繰り上げに関する裏書

Endorsement for the advancement of the anniversary date where 1.8.12 of the Code applies

コードの第1.8.12項に従って新たな発給日を.....とする。

In accordance with 1.8.12 of the Code, the new anniversary date is.....

署名

Signed :

場 所

Place :

日 付

Date :

.....
(管海官庁 氏名) (印章)

コードの第1. 8. 12項に従って新たな発給日を.....とする。

In accordance with 1. 8. 13 of the Code, the new anniversary date is.....

署 名

Signed :

場 所

Place :

日 付

Date :

.....
(管海官庁 氏名) (印章)

高速船安全証書の設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR HIGH-SPEED CRAFT SAFETY CERTIFICATE

この設備の記録を、常に高速船安全証書に添付しなければならない。

This Record shall be permanently attached to the

High-Speed Craft Safety Certificate

高速船コード2000による設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH THE

INTERNATIONAL CODE OF SAFETY FOR HIGH-SPEED CRAFT, 2000

1 船舶の要目

Particulars of craft

船名

Name of craft

型式及び船体番号

Manufacturer's model and hull number

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

国際海事機関船舶識別番号

IMO number

分類：A類旅客船／B類旅客船／貨物船

Category : category A passenger craft / category B passenger craft / cargo
craft

船種：エアクッション艇、表面効果翼船、水中翼船、単胴船、多胴船、
 その他（.....）

Craft type : air-cushion vehicle, surface-effect ship, hydrofoil, monohull, multi-hull, other (give detail.....)

認められた旅客数

Number of passengers for which certified

無線設備を操作するための資格を有する者についての最低限度の人数

Minimum number of persons with required qualifications to operate the radio installations

2 救命設備の詳細

Details of life-saving appliances

1	備えている救命設備 Total number of persons for which life-saving appliances are provided	総計 人分	
2	救命艇の総数 Total number of lifeboats		
2.1	救命艇に収容される人数 Total number of persons accommodated by them		
2.2	L S A コード 4.5 部に適合した部分閉囲型救命艇の数 Number of partially enclosed lifeboats complying with section 4.5 of the LSA Code		
2.3	L S A コード 4.6 部及び 4.7 部に適合した全閉囲型救命艇の数 Number of totally enclosed lifeboats complying with sections 4.6 and 4.7 of the LSA Code		
2.4	その他の救命艇 Other lifeboats		
2.4.1	数 Number		
2.4.2	型 Type		
3	救助艇の数 Number of rescue boats		
3.1	上記の救命艇の総数に含まれる救助艇の数		

	Number of rescue boats which are included in the total lifeboats shown above	
4	適切な進水方法が規定されるLSAコード4.1部及び4.3部に適合した救命いかだ Liferafts complying with sections 4.1 to 4.3 of the LSA Code for which suitable means of launching are provided	
4.1	救命いかだの個数 Number of liferafts	
4.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
5	両面膨脹式救命いかだ(本コードの附属書11) Open reversible liferafts(Annex 11 of the Code)	
5.1	両面膨脹式救命いかだの数 Number of liferafts	
5.2	両面膨脹式救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
6	海上脱出装置(MES)の数 Number of Marine Evacuation System(MES)	
6.1	海上脱出装置(MES)に収容される人数 Number of persons served by them	
7	救命浮環の数 Number of lifebuoys	
8	救命胴衣の数 Number of lifejackets	
8.1	大人用の救命胴衣の数 Number suitable for adults	
8.2	小人用の救命胴衣の数 Number suitable for children	
9	イマーション・スーツ Immersion suits	
9.1	総数 Total number	
9.2	救命胴衣の要件を満たすイマーション・スーツの数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	

10	耐暴露服の数 Number of anti-exposure suits	
10.1	総数 Total number	
10.2	救命胴衣の要件を満たす耐暴露服の数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	

3 航行システム及び航海設備の詳細

Details of navigational systems and equipment

1.1	磁気コンパス Magnetic compass	
1.2	船首方位伝達装置 (THD) Transmitting heading device (THD)	
1.3	ジャイロ・コンパス Gyro-compass	
2	船速距離計 Speed and distance measuring device	
3	音響測深機 Echo-sounding device	
4.1	航海用レーダー (9 GHz) 9 GHz radar	
4.2	第2番目の航海用レーダ (3 GHz/9 GHz) Second radar (3 GHz/9 GHz)	
4.3	自動衝突予防援助装置 (ARPA) / 自動物標追跡装置 (ATA) Automatic radar plotting aid (ARPA) / Automatic tracking aid (ATA)	
5	衛星航法装置、無線航法装置又はその他の航法装置	

	Receiver for global navigation satellite system /Terrestrial navigation system/Other means of position fixing	
6.1	回頭角速度計 Rate of turn indicator	
6.2	舵角表示器又は操舵推力方向表示器 Rudder angle indicator / Direction of steering thrust indicator	
7.1	海図又は電子海図情報表示装置 (ECDIS) Nautical charts / Electronic Chart Display and Information System (ECDIS)	
7.2	ECDISの予備装置 Back-up arrangements for ECDIS	
7.3	航海用刊行物 Nautical publications	
7.4	予備の航海用刊行物 Back-up arrangement for nautical publications	
8	探照灯 Search light	
9	信号灯 Daylight signalling lamp	
10	暗視装置 Night vision equipment	
11	推進システムのモードの表示手段 Means to show the mode of the propulsion systems	
12	自動操舵装置 Automatic steering aid (Automatic pilot)	
13	レーダ反射器又はその他の手段 Radar reflector / Other means	
14	音響受信装置 Sound reception system	
15	船舶自動識別装置 (AIS) Automatic identification system (AIS)	
16	船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	
17	航海情報記録装置 (VDR) Voyage data recorder (VDR)	

4 無線設備の詳細

Details of radio facilities

項	目	支給状況
	Item	Actual provision
1	主な設備 Primary systems	
1.1	VHF無線設備 VHF radio installation:	
1.1.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.1.2	デジタル選択呼出聴取装置 DSC watch receiver	
1.1.3	無線電話 Radiotelephony	
1.2	MF無線設備 MF radio installation:	
1.2.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.2.2	デジタル選択呼出聴取装置 DSC watch receiver	
1.2.3	無線電話 Radiotelephony	
1.3	MF・HF無線設備 MF/HF radio installation:	
1.3.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	
1.3.2	デジタル選択呼出聴取装置 DSC watch receiver	
1.3.3	無線電話 Radiotelephony	
1.4	認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station	
2	船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段 Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts	

<p>3 海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information</p> <p>4 衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB</p> <p>5 双方向VHF無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus</p> <p>6 レーダー・トランスポンダーもしくは捜索救助用位置指示送信装置 Radar SART or AIS-SART</p> <p>7 121.5及び123.1メガヘルツ双方向無線通信 Two-way on-scene radiocommunications 121.5MHz & 123.1MHz</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--	--

5 無線設備の利用可能性を確保するための方法 (本コード14.15.6項、14.15.7項及び14.15.8項)

Methods used to ensure availability of radio facilities
(paragraphs 14.15.6, 14.15.7 and 14.15.8 of the Code)

- 5.1 設備の二重化
Duplication of equipment
- 5.2 陸上保守
Shore-based maintenance
- 5.3 船上保守
At-sea maintenance capability

この記録がすべての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at

(Place of issue of certificate)

.....

(発給の日)

.....

(Date of issue)

.....

(管海官庁 氏名) (印章)

第6号の3様式(第2条関係)(平16国交令95・全改)

番号 第 号

Certificate NO.

高速船航行条件証書

PERMIT TO OPERATE HIGH-SPEED CRAFT

高速船の安全に関する国際コード2000(決議MSC.97(73))の規定に基づいて
発給される。

Issued under the provisions of the

INTERNATIONAL CODE OF SAFETY FOR HIGH-SPEED CRAFT,2000

(resolution MSC.97(73))

- 1 船名
Name of craft
- 2 型式及び船体番号
Manufacturer's model and hull number
- 3 船舶番号又は信号符字
Distinctive number or letters
- 4 国際海事機関船舶識別番号
IMO number
- 5 船籍港
Port of registry
- 6 分類 A類旅客船/B類旅客船/貨物船
Category of craft category A passenger craft/category B passenger craft/
cargo craft
- 7 運航者の氏名又は名称
Name of operator
- 8 航行区域又は航路
Areas or routes of operation
- 9 基地港
Base port(s)
- 10 避難港からの最大距離
Maximum distance from place of refuge

11 人 数

Number of:

. 1 旅客定員

passengers maximum permitted.....

. 2 必要乗組員

manning scale required

12 想定される最悪の気象及び海象

Worst intended conditions

.....

.....

13 その他の航行上の制限

Other operational restrictions.....

.....

.....

この証書は、上記の事項が、本コードの第1.2.2項及び第1.2.7項の一般要件に適合していることを証明する。

This permit confirms that the service mentioned above has been found to be in accordance with the general requirements of 1.2.2 to 1.2.7 of the Code.

この証書は、日本国政府の権限の下に発給された。

THIS PERMIT is issued under the authority of the Government of Japan.

この証書は、高速船安全証書が有効であることを条件として、.....まで効力を有する。

THIS PERMIT is valid until.....subject to the High-Speed Craft Safety Certificate remaining valid

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at

(Place of issue of certificate)

.....

(発給の日)

.....

(Date of issue)

(管海官庁 氏名) (印章)

第6号の4様式（第2条関係）（平28国交令84・追加）

番号 第 号

Certificate No. _____

極海域航行船証書

POLAR SHIP CERTIFICATE

この証書は、極海域航行船証書のための設備の記録によって補足される。

This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for the Polar Ship Certificate

日本国
JAPAN

改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as amended under the authority of the Government of Japan

船舶の要目Particulars of ship

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

船籍港

Port of registry _____

総トン数

Gross tonnage _____

国際海事機関船舶識別番号

IMO Number _____

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY :

- 1 この船舶が極海域を航行する船舶のための国際コードの適用の安全に関する規定に従って検査されたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the applicable safety-related provisions of the International Code for Ships Operating in Polar Waters.

- 2 検査の結果、この船舶の構造、設備、属具、無線局の配置、材質及びその状態が全ての点で満足するものであること並びにこの船舶がこのコードの関係規定に適合していることが確認されたこと。

That the survey showed that the structure, equipment, fittings, radio station

arrangements, and materials of the ship and the condition thereof are in all respects satisfactory and that the ship complies with the relevant provisions of the Code.

本船は下記のとおり分類 A / B / C に属する
Category A/B/C ship as follows

アイスクラス及び耐氷喫水の範囲
Ice Class and Ice Strengthened Draft Range

アイスクラス Ice class	最大喫水 Maximum draft		最小喫水 Minimum draft	
	船尾 Aft	船首 Fwd	船尾 Aft	船首 Fwd

- 2.1 船種：タンカー／旅客船／その他
Ship type: tanker/passenger ship/other
- 2.2 氷がない海域／開放水域／その他の氷の状態における航行が制限されている船舶
Ship restricted to operate in ice free waters/open waters/other ice conditions
- 2.3 低気温下で航行する／しない船舶
Ship intended to operate in low air temperature: Yes/No
- 2.3.1 極海域における航行温度：_____度／適用外
Polar Service Temperature : _____°C/Not Applicable
- 2.4 救助までの最大想定時間_____日
Maximum expected time of rescue _____ days
- 3 この船舶が改正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約の第XIV章第4規則の規定に従って、代替設計及び配置をしている／していないこと。
The ship was/was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulatiof(s)XIV/4 of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as amended.
- 4 構造、機関及び電気設備／防火／救命設備のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に附属されている／附属されていないこと。
A Document of approval of alternative design and arrangements for structure, machinery and electrical installations/fire protection/life-saving appliances and arrangements is/is not appended to this Certificate.
- 5 航行上の制限
Operational limitations

この船舶には極海域での航行に以下の制限がある。

The ship has been assigned the following limitations for operation in polar waters:

- 5.1 氷の状態
Ice conditions : _____
- 5.2 温度
Temperature : _____
- 5.3 高緯度
High latitudes : _____

この証書は、上記のコード第1.3規則の規定に基づく年次検査／定期的検査／中間検査が行われることを条件として、_____まで効力を有する。

This certificate is valid until _____ subject to the annual/periodical /intermediate surveys in accordance with section 1.3 of the Code

この証書の基となる検査が完了した日 : _____

Completion date of the survey on which this certificate is based : _____

_____において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at _____

(Place of issue of certificate)

_____ (発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名)

(印章)

年次検査、定期的検査及び中間検査に係る裏書

Endorsement for annual,periodical and intermediate surveys

上記のコード第1.3規則の規定により要求される検査において、この船舶が同コードの関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that,at a survey required by regulation 1.3 of the Code,the ship was found to comply with the relevant requirements of the Code.

年次検査

場 所

Annual survey :

Place : _____

日

Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／定期的検査／中間検査

場 所

Annual/Periodical/Intermediate survey :

Place : _____

日

Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査／定期的検査／中間検査 場 所
Annual/Periodical/Intermediate survey :
Place : _____
日
Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場 所
Annual survey :
Place : _____
日
Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(c)の規定を適用する場合における 5 年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I /14(c)of the Convention applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(c)の規定に従って _____ まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(c)of the Convention, be accepted as valid until _____

場 所
Place : _____
日
Date : _____

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation I /14 (d)of the Convention applies

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第14規則(d)の規定に従って _____ まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I /14(d)of the Convention, be accepted as valid until _____

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I /14(e)or I /14(f)of the Convention applies

この証書は、上記の条約第 I 章第14規則(e)/(f)の規定に従って.....
.....まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I /14(e)/ I /14(f)of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I /14(h) of the Convention applies

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is

場 所

Place :

日

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

上記の条約第 I 章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with regulation I /14(h) of the Convention, the new anniversary date is

場 所

Place :

日

Date: _____
 (管海官庁 氏名) (印章)

極海域航行船証書のための設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR THE POLAR SHIP CERTIFICATE

この設備の記録を、常に極海域航行船証書に添付しなければならない。
 This record shall be permanently attached to the Polar Ships Certificate

極海域を航行する船舶のための国際コードに係る設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH THE INTERNATIONAL CODE FOR SHIPS OPERATING IN POLAR WATERS

1 船舶の要目

PARTICULARS OF SHIP

船名

Name of ship _____

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters _____

2 設備の記録

RECORD OF EQUIPMENT

2.1 救命設備

Life-saving appliances

1	断熱性イマーション・スーツの総数 Total number of immersion suits with insulation:	_____
1.1	船員用 for crew	_____
1.2	旅客用 for passengers	_____
2	保温具の総数 Total number of thermal protective aids	_____
3	個人用及び集団用生存設備 Personal and Group Survival Equipment	_____
3.1	個人用生存設備一人数分 Personal survival equipment-for number of persons	_____
3.2	集団用生存設備一人数分 Group survival equipment-for number persons	_____
3.3	極海コード第8章に係る救命いかだの総収容可能人数 Total capacity of liferafts in compliance with chapter 8 of the Polar Code	_____
3.4	極海コード第8章に係る救命艇の総収容可能人数 Total capacity of lifeboats in compliance with chapter 8 of the Polar Code	_____

2.2 航海設備

Navigation equipment

1	2つの独立した音響測深機又は2つの分離独立した変換器を備えた装置 Two independent echo-sounding devices or a device with two separate independent transducers	
2	船橋から制御可能な、遠隔操作による回転式の狭ビーム探照灯、又は視覚的に氷を発見できるその他の手段 Remotely rotatable, narrow-beam search lights controllable from the bridge or other means to visually detect ice	
3	後方から見える手動式の紅色せん光灯（砕氷船の誘導を受けて航行する船舶に限る） Manually initiated flashing red light visible from astern (for ships involved in icebreaking operations)	
4	方位を決定及び表示するための2以上の非磁性の独立した手段 Two or more non-magnetic independent means to determine and display heading	
5	GNSSコンパス又は同等のもの（緯度80度を超過して航行する船舶に限る） GNSS compass or equivalent (for ships proceeding to latitudes over 80 degrees)	

2.3 通信設備

Communication equipment

1	信号に関する国際コードで記述されるとおり後続船に誘導及び緊急操縦を示すために船尾を向いて取り付けられている音声信号システム（誘導を行う砕氷船に限る） Sound signaling system mounted to face astern to indicate escort and emergency manoeuvres to following ships as described in the International Code of Signals (for ships intended to provide ice breaking escort).	
2	関連する救助調整本部との音声及び/又はデータ通信 Voice and/or data communications with relevant rescue coordination centres.	
3	121.5MHz及び123.1MHzにおいて航空機と音声通信するための設備 Equipment for voice communications with aircraft on 121.5 and 123.1 MHz.	
4	遠隔医療援助サービス(TMAS)との双方向の音声及びデータ通信 Two-way voice and data communication with a Tele-medical Assistance Service(TMAS).	
5	避難時に使用される全ての救助艇及び救命艇は以下の装置を所持している（低気温下で航行することを	

認定された船舶に限る) : All rescue boats and lifeboats, whenever released for evacuation, have a device (for ships certified to operate in low air temperature):	
5.1 船舶から陸上に警報を送信するもの for transmitting vessel to shore alerts;
5.2 位置信号を送信するもの for transmitting signals for location;
5.3 現場における通信を送受信するもの for transmitting and receiving on-scene communications.
6 全ての救命いかだが所持している装置 All other survival craft have a device:
6.1 位置信号を送信するもの for transmitting signals for location; and
6.2 現場における通信を送受信するもの for transmitting and receiving on-scene communications.

この記録が全ての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

ISSUED AT

.....
(Place of issue of the Record)

.....
(発給の日)

(Date of issue)

(管海官庁 氏名)

(印章)

第7号様式（第2条関係）（平9運令46・全改、平12運令3・平18国交令72・平24国交令91・一部改正）

番号 第 号
Certificate No.....

国際満載喫水線証書
INTERNATIONAL LOAD LINE CERTIFICATE



日本国
JAPAN

1988年の議定書により修正された1966年の満載喫水線に関する国際条約に基づき、日本国の政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention on Load Lines, 1966, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan

船舶の要目

Particulars of ship

船名
Name of ship

船舶番号又は信号符字
Distinctive number or letters

船籍港
Port of registry

第2条(8)に定義された長さ(L)(メートル)
Length(L) as defined in article 2 (8) (in metres)

国際海事機関船舶識別番号
IMO Number

次のものとしてフリーボードを指定	船舶の型式
Freeboard assigned as:	Type of ship
[新 船 A new ship	[「A」型 Type 'A' 「B」型 Type 'B' フリーボードを減少した「B」型 Type 'B' with reduced freeboard フリーボードを増加した「B」型 Type 'B' with increased freeboard
[現存船 An existing ship	
甲板線からのフリーボード	

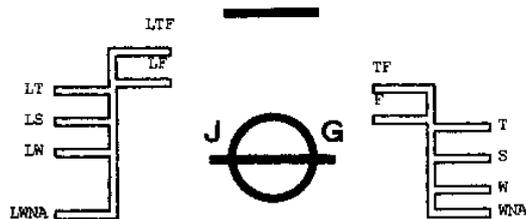
Freeboard from deck line	Load line
熱帯Tropical.....	(S)の上方.....
.....ミリメートルmm(T)ミリメートルmm above(S)
夏期Summer.....	円環の中心を通る線の上縁
.....ミリメートルmm(S)	Upper edge of line through centre
冬期Winter.....	of ring
.....ミリメートルmm(W)	(S)の下方.....
冬期北大西洋Winter North Atlanticミリメートルmm below(S)
.....ミリメートルmm	(S)の下方.....
(WNA)ミリメートルmm below(S)
木材熱帯Timber tropical.....	(LS)の上方.....
.....ミリメートルmm(LT)ミリメートルmm above(LS)
木材夏期Timber summer.....	(S)の上方.....
.....ミリメートルmm(LS)ミリメートルmm above(S)
木材冬期Timber Winter.....	(LS)の下方.....
.....ミリメートルmm(LW)ミリメートルmm below(LS)
木材冬期北大西洋Timber winter	(LS)の下方.....
North Atlantic.....ミリメートルmm below(LS)
.....ミリメートルmm(LWNA)	

木材フリーボード以外のすべてのフリーボードについての淡水許容の幅.....ミリメートル。木材フリーボードについての淡水許容の幅.....ミリメートル。

Allowance for fresh water for all freeboards other than timber.....
 ...mm. For timber freeboards.....mm.

フリーボードを測る基準となる甲板線の上縁は、船側における.....
 ...甲板の.....ミリメートル.....方にある。

The upper edge of the deck line from which these freeboards are measured is
mm.....deck at side.



この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

- 1 前記の条約の第14条の規定に従ってこの船舶の検査が行われたこと。

That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of article 14 of the Convention.

- 2 検査により、前記の条約に従ってフリーボードの指定及び前記の満載喫水線の標示が行われたことが確認されたこと。

That the survey showed that the freeboards have been assigned and load lines shown above have been marked in accordance with the Convention.

この証書は、前記の条約の第14条(1)(c)の規定による年次検査が行われることを条件として、.....まで効力を有する。

This certificate is valid until.....subject to annual surveys in accordance with article 14(1)(c) of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日：.....

Completion date of the survey on which this certificate is based :

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at.....

(Place of issue of certificate)

.....

(発給の日付)

.....

(管海官庁 氏名) (印章)

(Date of issue)

備考 1 船舶が河川又は内水にある港から出航する場合には、出航点から海洋に至るまでの間に消費する燃料その他すべての物資の重量に相当する追加の積載が許される。

- 2 比重が1である淡水に船舶がある場合には、前記の淡水許容の幅だけ、該当する満載喫水線を水没させることができる。比重が1でない場合には、許容の幅は、1.025と実際の比重との差に比例して定めるものとする。

NOTES: 1. When a ship departs from a port situated on a river or inland waters, deeper loading shall be permitted corresponding to the weight of fuel and all other materials required for consumption between the point of departure and the sea.

2. When a ship is in fresh water of unit density the appropriate load line may be submerged by the amount of fresh water allowance

shown above. Where the density is other than unity, an allowance shall be made proportional to the difference between 1.025 and the actual density.

年次検査の裏書

Endorsement for annual surveys

前記の条約の第14条(1)(c)の規定により要求される年次検査において、この船舶が前記の条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual survey required by article 14(1)(c) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査 場所
Annual survey: Place :
日付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場所
Annual survey: Place :
日付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場所
Annual survey: Place :
日付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場所
Annual survey: Place :
日付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(8)(c)の規定に基づく年次検査

Annual survey in accordance with article 19(8)(c) :

前記の条約の第19条(8)(c)の規定に基づく検査において、この船舶が前記の条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey in accordance with article 19(8)(c) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(3)の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給する証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where article 19(3) applies

この船舶は、前記の条約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、前記の条約の第19条(3)の規定に従つて.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with article 19(3) of the Convention, be accepted as valid until.....

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、前記の条約の第19条(4)の規定を適用する場合における裏書

Endorsement where the renewal survey has been completed and article 19(4) applies

この船舶は、前記の条約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、前記の条約の第19条(4)の規定に従つて.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with article 19(4) of the Convention, be accepted as valid until.....

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(5)又は(6)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of

survey or for a period of grace where article 19(5) or 19(6) applies

この証書は、前記の条約の第19条(5)/(6)の規定に従って.....
まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with article 19(5)/19(6) of the Convention, be
accepted as valid until.....

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(8)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるた
めの裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where article 19(8) applies

前記の条約の第19条(8)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with article 19(8) of the Convention the new anniversary date
is.....

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(8)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with article 19(8) of the Convention the new anniversary date is.....

.....

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

第8号様式（第2条関係）（平9運令46・全改、平12運令3・平18国交72・一部改正）

番号第 号
Certificate No.

国際満載喫水線免除証書

INTERNATIONAL LOAD LINE EXEMPTION CERTIFICATE



日本国
JAPAN

1988年の議定書により修正された1966年の満載喫水線に関する国際条約に基づき、日本国政府の下に、発給する。

Issued under the provisions of the International Convention on Load Lines, 1966, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目

Particulars of ship

船名
Name of ship

船舶番号又は信号符字
Distinctive number or letters

船籍港
Port of registry

第2条(8)に定義された長さ(L) (メートル)
Length(L) as defined in article 2(8) (in metres)

国際海事機関船舶識別番号
IMO Number.....

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY :

前記の条約の第6条(2)/(4)の規定によつて与えられた権限に基づき、この船舶が前記の条約の規定の適用を免除されたこと。

That the ship is exempted from the provisions of the Convention, under the authority conferred by article 6(2)/6(4) of the Convention referred to above.

前記の条約の規定で第6条(2)の規定に基づいて船舶につきその適用が免除されるものは、.....

.....である。
 The provisions of the Convention from which the ship is exempted under article 6(2) are :

第 6 条(4)の規定に基づく免除が与えられる航海は、
から
までとする。

The voyage for which exemption is granted under article 6(4) is :
 From :

To :
 第 6 条(2)又は(4)の規定に基づく免除が与えられる場合の附帯条件

.....
 Conditions, if any, on which the exemption is granted under either article 6(2) or article 6(4) :

.....
 この証書は、前記の条約の第14条(1)(c)の規定による年次検査が行われることを条件として、.....まで効力を有する。

This certificate is valid until subject to
 annual surveys in accordance with article 14(1)(c) of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日 :

Completion date of the survey on which this certificate is based:

.....において発給した。
 (証書の発給の場所)

Issued at
 (Place of issue of certificate)

.....
 (発給の日付)

..... (Date of issue) (管海官庁 氏名) (印章)

年 次 検 査 の 裏 書
 Endorsement for annual surveys

前記の条約の第14条(1)(c)の規定により要求される年次検査において、この船舶がこの免除を与えられたときの条件に適合していると認められたことを証明す

る。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual survey required by article 14(1)(c) of the Convention, the ship was found to comply with the conditions under which this exemption was granted.

年次検査 場 所
Annual survey : Place :
日 付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場 所
Annual survey : Place :
日 付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場 所
Annual survey : Place :
日 付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

年次検査 場 所
Annual survey : Place :
日 付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(8)(c)の規定に基づく年次検査

Annual survey in accordance with article 19(8)(c) :

前記の条約の第19条(8)(c)の規定に基づく検査において、この船舶が前記の条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey in accordance with article 19(8)(c) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場 所
Place :
日 付
Date :
(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(3)の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給する証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where article 19(3) applies

この船舶は、前記の条約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、前記の条約の第19条(3)の規定に従つて.....
.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with article 19(3) of the Convention, be accepted as valid until.....

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

更新検査が完了し、前記の条約の第19条(4)の規定を適用する場合における裏書
Endorsement where the renewal survey has been completed and article 19(4) applies

この船舶は、前記の条約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、前記の条約の第19条(4)の規定に従つて.....
.....まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with article 19(4) of the Convention, be accepted as valid until

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(5)又は(6)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where article 19(5) or 19(6) applies

この証書は、前記の条約の第19条(5)/(6)の規定に従つて.....
.....まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with article 19(5)/19(6) of the Convention, be accepted as valid until.....

.....
場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(8)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where article 19(8) applies

前記の条約の第19条(8)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with article 19(8) of the Convention the new anniversary date is

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

前記の条約の第19条(8)の規定に従い、新たな検査基準日は、.....
.....とする。

In accordance with article 19(8) of the Convention the new anniversary date is

場 所

Place :

日 付

Date :

(管海官庁 氏名) (印章)

第8号の2様式(第2条関係)

番号 第 号
certificate No.

国際防汚方法証書

INTERNATIONAL ANTI-FOULING SYSTEM CERTIFICATE

この証書は、防汚方法の記録によって補足される。

This certificate shall be supplemented by a Record of Anti-fouling Systems



日本国
JAPAN

船舶の有害な防汚方法の規制に関する国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、
発給する。

Issued under the
International Convention on the Control of Harmful Anti-Fouling Systems on Ships
under the authority of the Government of Japan

証書が既に発給されている場合には、この証書は、_____日付けの証書に代わる。
When a Certificate has been previously issued, this Certificate replaces the
certificate dated _____

船舶の要目

Particulars of ship

- 船名
Name of ship.....
- 船舶番号又は信号符字
Distinctive number or letters.....
- 船籍港
Port of registry.....
- 総トン数
Gross tonnage.....
- 国際海事機関船舶識別番号
IMO number.....

附属書1の規定により規制される防汚方法は、
An anti-fouling system controlled under Annex 1 containing:

	<p>この船舶の建造中及び建造後施用されたことはない。 Has not been applied during or after construction of this ship</p>	<p>以前この船舶に施用されていたが、除去されている。 Has been applied on this ship previously, but has been removed by</p>	<p>以前この船舶に施用されていたが、シーラーで覆われている。 Has been applied on this ship previously, but has been covered with a sealer coat applied by</p>	<p>以前この船舶に施用されていたが、その船体、外側の部品又は表面の最も外側の層にはない。 Has been applied on this ship previously, but is not in the external coating layer of the hull or external parts or surfaces on</p>	<p>以前この船舶に施用されていた。 Was applied on this ship prior to</p>
<p>防汚方法において殺生物剤として作用する有機スズ化合物 Organotin compounds which act as biocides</p>	<p><input type="checkbox"/></p>	<p>----- (施設の名称) (insert name of the facility) on ----- (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/></p>	<p>----- (施設の名称) (insert name of the facility) on ----- (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/></p>	<p>Not applicable</p>	<p>Not applicable</p>
<p>シブトリン Cybutryne</p>	<p><input type="checkbox"/></p>	<p>----- (施設の名称) (insert name of the facility) on ----- (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/></p>	<p>----- (施設の名称) (insert name of the facility) on ----- (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/></p>	<p>2023年1月1日時点で 1 January 2023 <input type="checkbox"/></p>	<p>2023年1月1日以前に施用されていたが、 ----- (年月日) 前に除去され又はシーラーで覆われていなければならない。 1 January 2023, but must be removed or covered with a sealer coat prior to</p>

					(年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/>
--	--	--	--	--	---

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY THAT :

- この船舶が、上記の条約附属書4第1規則の規定により検査されたこと。
the ship has been surveyed in accordance with regulation 1 of Annex 4 to the Convention ; and
- 検査の結果、この船舶の防汚方法が上記の条約附属書1の関係規定に適合していること。
the survey shows that the anti-fouling system on the ship complies with the applicable requirements of Annex 1 to the Convention.

.....において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at.....
(Place of issue of certificate)

.....
(発給の日)

.....
(Date of issue)

.....
(管海官庁 氏名) (印章)

この証書の発給に係る検査の完了の日.....

Date of completion of the survey on which this certificate is issued.....

防汚方法の記録

RECORD OF ANTI-FOULING SYSTEMS

この記録は、常に国際防汚方法証書に添付しておく。

This Record shall be permanently attached to the International Anti-Fouling System Certificate.

船舶の要目

Particulars of ship

船名

Name of ship.....

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters.....

国際海事機関船舶識別番号

IMO number.....

施用された防汚方法の細目

Details of anti-fouling system(s) applied

防汚方法の種類

Types of anti-fouling system(s) used.....

防汚方法の施用の日

Date(s) of Application of anti-fouling system(s).....

施用を行った会社及び施設の名称／施用を行った場所

Name(s) of company(ies) and facility(ies)/location(s) where applied.....

防汚方法の製造者の名称

Name(s) of anti-fouling system(s) manufacturer(s).....

防汚方法の名称及び色

Name(s) and colour(s) of anti-fouling system(s).....

有効成分及びケミカル・アブストラクツ・サービス登録番号(CAS番号)

Active ingredient(s) and their Chemical Abstract Services Registry
Number(s) (CASnumber(s)).....

該当する場合には、シーラーの種類

Type(s) of sealer coat, if applicable.....

該当する場合には、施用されたシーラーの名称及び色

Name(s) and colour(s) of sealer coat applied, if applicable.....

シーラーの施用の日

Date of application of sealer coat.....

この記録がすべての点において正しいことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects.

.....において発給した。

(記録の発給の場所)

Issued at.....

(Place of issue of Record)

.....
(発給の日).....
(Date of issue).....
(管海官庁 氏名) (印章)

記録の裏書

Endorsement of the Records

上記の条約附属書4第1規則(1)(b)の規定により要求される検査により、この船舶が同条約に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that a survey required in accordance with regulation1(1)(b) of Annex 4 to the Convention found that the ship was in compliance with the Convention :

施用された防汚方法の細目

Details of anti-fouling system(s) applied

防汚方法の種類

Type(s) of anti-fouling system(s) used.....

防汚方法の施用の日

Date(s) of application of anti-fouling system(s).....

施用を行った会社及び施設の名称／施用を行った場所

Name(s) of company(ies) and facility(ies) / location(s) where applied.....

防汚方法の製造者の名称

Name(s) of anti-fouling system(s) manufacturer(s).....

防汚方法の名称及び色

Name(s) and colour(s) of anti-fouling system(s).....

有効成分及びケミカル・アブストラクツ・サービス登録番号(CAS番号)

Active ingredient(s) and their Chemical Abstract Services Registry Number(s) (CASnumber(s)).....

該当する場合には、シーラーの種類

Type(s) of sealer coat, if applicable.....

該当する場合には、施用されたシーラーの名称及び色

Name(s) and colour(s) of sealer coat applied, if applicable.....

シーラーの施用の日

Date of application of sealer coat.....

場所

Place :

日付

Date :

:

(管海官庁 氏名) (印章)

第9号様式(第3条関係)

条約証書交付等申請書

殿

年 月 日

申請者の氏名又は
名称及び住所

下記の船舶について、条約証書の交付・書換え・再交付を受けたいので、海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令により申請します。

船舶所有者の氏名又は名称及び住所			
船種及び船名		船舶番号	
船籍港		総トン数	
用途		建造契約が結ばれた日	
キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日		引渡しの日	
航行区域 (従業制限)			
交付、書換え又は再交付を受けようとする条約証書名(書換えの場合にはその内容)			
備考			

(注) 「交付・書換え・再交付」中不要の文字は抹消すること。

第10号様式(第5条関係)

条約証書有効期間延長申請書

殿
年 月 日

申請者の氏名又
は名称及び住所

下記船舶の条約証書について、海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令第5条第1項(第2項)の規定により有効期間延長の期日の指定を受けたいので、同条第3項の規定により申請します。

船舶所有者の氏名又は名称及び住所			
船種及び船名		船舶番号	
総トン数		用途	
船舶検査証書の番号		船舶検査証書の有効期間	
有効期間の延長を受けようとする証書名			
運航予定			
備考			

第 11 号様式 (第 7 条関係) (平 3 運令 33・全改)

附 属 書
ANNEX



第 号
No.

船舶の要目

Particulars of ship

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letter

船籍港

Port of registry

総トン数

Gross tonnage

日本国政府は、次のことを証明する。

THE GOVERNMENT OF JAPAN CERTIFIES :

前記の船舶は、.....から.....に至る航海区間において、その搭載する全人員が.....人を超えない限り救命設備を次の表に掲げる数量まで軽減したこと。

That the above-mentioned ship is reduced the life-saving appliances to the number mentioned in the following table in circumstances that the ship has not on board a number of crew and passengers more than.....in the course of a voyage from.....to.....via.....

1 救命設備を総計.....人について備えている Total number of persons for which life-saving appliances are provided		
	左 舷 Port side	右 舷 Starboard side
2 救命艇の全隻数 Total number of lifeboats		
2.1 収容し得る人数 Total number of persons accommodat-

	ed by them
2.2	部分閉囲型救命艇（第Ⅲ章第42規則）の隻数 Number of partially enclosed lifeboats (regulation III/42)
2.3	自己復原部分閉囲型救命艇（第Ⅲ章第43規則）の隻数 Number of self-righting partially enclosed lifeboats (regulation III/43)
2.4	全閉囲型救命艇（第Ⅲ章第44規則）の隻数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/44)
2.5	その他の救命艇 Other lifeboats
2.5.1	隻数 Number
2.5.2	型 Type
3	発動機付救命艇（上記の救命艇の総数に含まれる。）の隻数 Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown above)
3.1	探照灯を取り付けた救命艇の隻数 Number of lifeboats fitted with searchlights
4	救助艇の隻数 Number of rescue boats
4.1	上記の救命艇の隻数に含まれる救助艇の隻数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown above
5	救命いかだ Liferafts
5.1	承認された進水装置を必要とする救命いかだ Those for which approved launching appliances are required
5.1.1	救命いかだの個数 Number of liferafts
5.1.2	収容し得る人数 Number of persons accommodated by them
5.2	承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required
5.2.1	救命いかだの個数 Number of liferafts
5.2.2	収容し得る人数 Number of persons accommodated by

	them
6	救命浮器 Buoyant apparatus
6.1	浮器の個数 Number of apparatus
6.2	支えることができる人数 Number of persons capable of being supported
7	救命浮環の個数 Number of lifebuoys
8	救命胴衣の個数 Number of lifejackets
9	イマーシヨン・スーツ Immersion suits
9.1	個数 Total number
9.2	救命胴衣の要件を満たすスーツの個数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets
10	保温具の個数 Number of thermal protective aids

前記の船舶は、上記の軽減によって1974年の海上における人命の安全のための国際条約の規定に違反するものではない。

Regarding the above reduction of the life-saving appliances, the above-mentioned ship has no infringement of the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974.

この附属書は、救命設備に関する限り、旅客船安全証書に代って効力を有する。
原子力旅客船安全証書

In so far as the life-saving appliances are concerned, this ANNEX shall be valid as a substitute for the PASSENGER SHIP SAFETY
NUCLEAR PASSENGER SHIP SAFETY

CERTIFICATE
CERTIFICATE

この附属書は、日本国政府の権限に基づいて発給する。

This ANNEX is issued under the authority of the Government of Japan.

この附属書は、.....年.....月.....日から.....年.....月.....日まで効力を有する。

It will remain in force from the..... day of until the ...
..... day of

.....において.....年.....月.....日に発給した。

Issued at the day of

管海官庁（氏 名）（印章）

第12号様式(第15条関係)

手 数 料 納 付 書

殿

年 月 日

申請者の氏名又は
は名称及び住所

下記の申請について手数料を納付します。

1. 申請事項
2. 金 額
3. 備 考

収 入
印 紙